

2019年度 事業報告書

CONTENTS

2019年度を振り返って	02
--------------------	----

第3期中期計画	03
---------------	----

2019年度の事業活動

■ グローバル／アジア	04-05
-------------------	-------

■ 文化／観光	06-07
---------------	-------

■ 産業イノベーション	08-11
-------------------	-------

■ スポーツ	12-13
--------------	-------

■ 地方創生	14-15
--------------	-------

■ インフラ	16-17
--------------	-------

■ ビジネス基盤	18-21
----------------	-------

■ 2025年大阪・関西万博	22-23
----------------------	-------

■ その他	24-26
-------------	-------

■ 関経連の事業とSDGsのつながり	27
--------------------------	----

委員会一覧	28-29
-------------	-------

委員会などの主な動き	30-40
------------------	-------

意見書／会長コメント／報告書	41
----------------------	----

附属明細書	41
-------------	----

2019年度を振り返って 新たなステージに向けた活動が本格化

公益社団法人関西経済連合会
会長 松本正義



関経連では、2017年度に「第3期中期計画（2018～20年度）」を策定し、「Look West」「グローバルな視点での舞台としての関西」という視点のもと、柱となる5つの事業とベースとなる2つの事業に取り組むことを掲げました。2019年度は、本計画の中間である2年目として、各テーマについて主に以下の取り組みを行ってまいりました。

「グローバル／アジア」については、「アジア・ビジネス創出プラットフォーム（ABCプラットフォーム）」を2019年4月に設立しました。各テーマ別部会において日本とアジア各国との双方向で人材・技術・サービス等の連携を促進し、ビジネス創出につなげる活動を行っており、具体的な成果が出てきています。

「文化／観光」については、中長期的なインバウンド振興に向けた課題と対応策の検討に加え、今後まちづくりが進められる夢洲や新大阪において必要な戦略や都市機能などについて意見提起し、その内容が自治体の方針に反映されました。

「産業イノベーション」については、健康・医療データの利活用促進に加え、航空機産業の活性化に向けて、2019年5月に「関西航空機産業プラットフォームNEXT」を関係機関と一体となって設立し、サプライチェーンの強化・拡大等につなげる新たな活動をスタートさせるとともに、ベンチャー・エコシステム形成に向けて自治体や他の経済団体と連携した取り組みを展開しました。

「スポーツ」については、「関西スポーツ振興ビジョン」の実現に向け、「関西スポーツ振興推進協議会」を通じた取り組みとして、「関西スポーツ応援企業表彰」制度の創設、ワールドマスターズゲームズ2021関西の機運醸成および開催後のレガシー創出に向けた検討を行いました。

「地方創生」については、政府の諮問機関に対して府県を超えた広域行政の重要性や関西広域連合の実績について意見発信するとともに、地方分権の議論喚起に向けて関係者へ働きかけました。

「インフラ」については、交通物流インフラの早期整備に向けて働きかけるとともに、関西3空港のあり方や今後の取り組み等に関して関係者と調整を行った結果、取りまとめの合意が実現しました。

「ビジネス基盤」については、会員の皆様の声をふまえ、税財政・企業法制・雇用労働等のテーマについて独自の視点に基づく政策提言を行い、積極的に要望活動を行いました。

2025年大阪・関西万博に向けては、「健康・医療」「水素エネルギー」「都市OS」「まちづくり」「観光」「インフラ」の各分野に関する提案を行うとともに、関西経済界一体となった取り組みを始動させました。

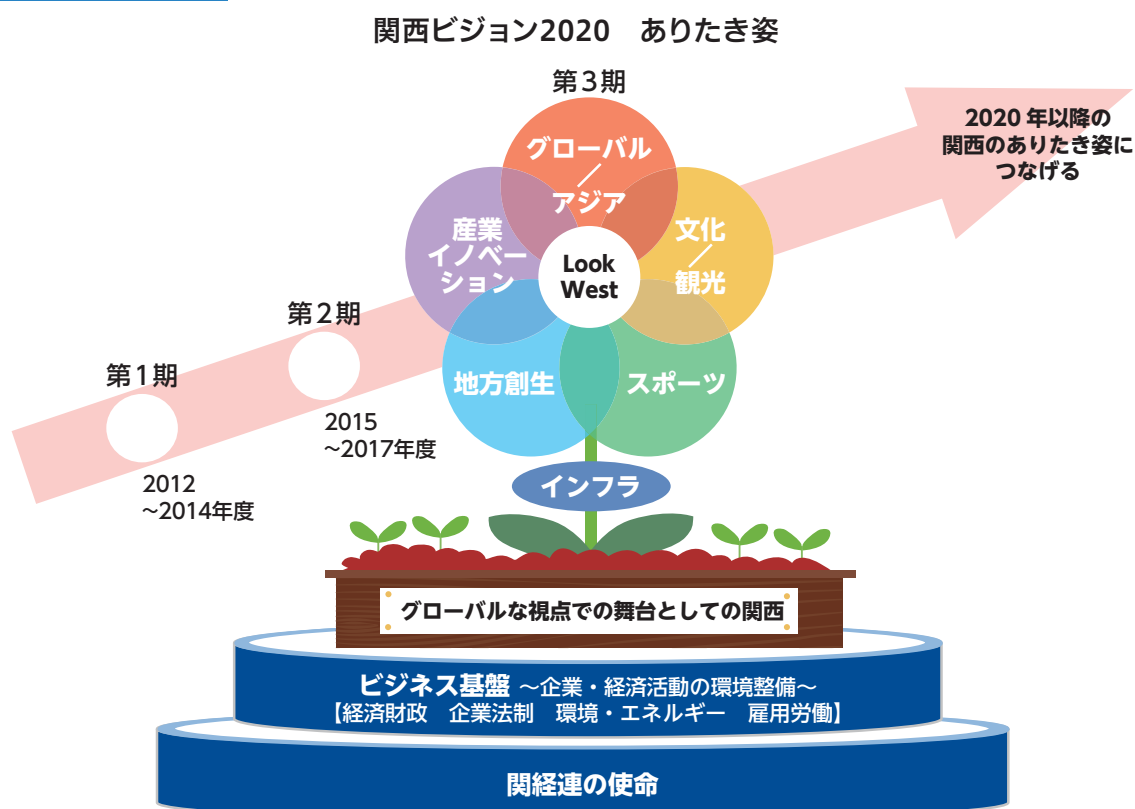
このように、2019年度は新たなステージに向けた活動が本格化しました。新型コロナウイルス感染症による影響が懸念されますが、今後も「ONE関西」を合言葉に、強い関西の復権に向けて積極果敢に取り組んでまいります。

第3期中期計画

中期計画とは

- 3年間の活動の方向性を定めた計画。第1期・第2期に続き、第3期中期計画(2018～20年度)を策定。
- 策定にあたっては、2つの視点「Look West」「グローバルな視点での舞台としての関西」(下記参照)のもと、「産業イノベーション」「グローバル/アジア」「文化/観光」「スポーツ」「地方創生」および、ベースとして「インフラ」「ビジネス基盤」を主な柱として取り組むことを定めた。

中期計画イメージ



2つの視点

1

Look West

- 関西から見て東にある東京ではなく、西にあるアジアに目を向ける。
- 「東京一極集中を是正すべき」と言うだけでなく、関西がどのように発展していくのかを自分たちで考え、実行していく。

2

グローバルな視点での 舞台としての関西

関西にいる企業・人材が活躍するのはもちろんのこと、関西の外から関西に来てもらって、関西を舞台として活動をしてもらう。日本のほかの地域から、アジアから、世界から企業・人が関西に来て、関西を舞台に活躍する。そのため条件を整えていく。

※関西がグローバルに存在感を高めていくためにも、世界共通の目標であるSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向け、各事業を通じて貢献していくという意識のもと取り組んでいく。

※関西ビジョン2020の後の次の中長期ビジョン（Beyond 2020）を第3期中期計画の期中に策定する。



事業項目

(1) アジア各国と関西双方の経済発展に向けた取り組み

事業項目詳細

A B Cプラットフォーム

「アジア・ビジネス創出プラットフォーム
(A B Cプラットフォーム)」の推進

各国における三現主義の取り組み

各国政府・経済界との対話会・交流会などの開催、
海外訪問団の派遣

人材育成

企業のグローバル化に資する人材の育成と
関西での活躍機会の確保

主な実施内容

- A B C プラットフォーム設立のための第1回全体会議を大阪にて開催し（4月）、日本を含むアジア8か国の経済団体トップをはじめ330名が参加した。
- 5つのテーマ別部会（人材育成・活用、医療・介護、中堅・中小企業支援、農業、観光）の活動がスタートし、ビジネス創出に向けてセミナーやビジネスマッチング等を順次開催。また、環境部会等新たなテーマ別部会を立ち上げた。
- 海外の企業・団体との連携を強化し、ビジネス創出を加速するためにタイに「バンコク・デスク」を設置し専任者が常駐（2月～）。また、A B C プラットフォームの特設ホームページを立ち上げ、活動内容等について情報提供を開始した。
- ベトナムにおける関西企業の投資環境改善や関西が強みを有する環境分野での協力拡大を目的に、ベトナム政府機関と関西企業の対話会（第4回）を開催し（10月）、ベトナムの税制と法整備の改善を要望するとともに、環境およびインフラ分野での協力を提案した。
- 関経連訪中団を派遣し、北京と成都を訪問した（7月）。成都で日中企業家交流会（第5回）を開催し、新規ビジネス創出をテーマに議論を交わした。
- 1980年から毎年開催している「アセアン経営研修」（12月）を10か国12名の研修生を迎えて実施した他、「ミャンマービジネスプランコンテスト」（9月）、溶接技術をテーマにした研修（インドネシア）等に協力し、現地の人材育成ニーズに応えるとともに、関西企業の海外展開を支える人材育成を行った。
- 留学生をはじめとする高度外国人材の活躍に向けて、グローバル人材活用運営協議会を軸に、大学と企業によるワークショップ等を通じた連携の強化を図るとともに、各団体と連携した就職説明会や企業見学会の開催等、留学生の就職に資する支援を行った。

事業項目

(2) 国際情勢変化への対応

事業項目詳細

国際情勢変化への対応

経済連携をはじめとする国際社会の情勢変化の把握と
対応等に関する会員企業への情報発信

主な実施内容

- 前年度までに実施した「国際ビジネス研究会」のとりまとめに加え、国際情勢に対する対応や経済連携の推進等に関する講演会を開催し、情報提供を行った。
- 関西財界セミナーにおいて、「変動する国際情勢への対応と海外市場開拓の果敢な挑戦」を分科会テーマとして、企業経営者間で議論を交わした（2月）。

ABCプラットフォームを通じたビジネス創出に向けて

関経連とアジア7カ国の経済団体は、アジア・日本におけるビジネスの創出、経済の活性化を目的とした「ABCプラットフォーム」を2019年4月に設立した。第1回全体会議には、各経済団体をはじめとした関係者約330名が集まり、全体会議のもとに置く各テーマ別部会の活動方針の共有、意見交換等を行った。

全体会議後、各テーマ別部会におけるビジネス創出に向けた具体的な取り組みがスタート。人材育成・活用部会では、国内外でアジアの学生と関西企業とのマッチングを支援、中堅・中小企業支援部会では、海外進出に向けたセミナーを開催する等、各部会ごとに取り組みを推進。12月以降には、新たに環境部会とスタートアップ部会を設置した。

ビジネス創出の成果も出てきており、観光部会では、マレーシア商工会議所の提案のもと、マレーシア企業と日本企業が協力してムスリム旅行者向けウェブサイトが開設される等の動きがある。

今後、2020年2月に設置した「バンコク・デスク」も活用し、海外関係者との連携を密にして、ビジネス創出の取り組みを加速させ、9月にシンガポールで開催予定の第2回全体会議で成果や課題の共有を行う予定としている。



第1回全体会議

部会	プロジェクトマネージャー	目的
人材育成・活用	エール学園	アジア中核人材の育成・活用の促進
医療・介護	SOMPO HD / ジェイ・エス・ピー	介護の持続可能な事業モデルの構築
中堅・中小企業支援	りそな銀行	中堅・中小企業の海外ビジネス拡大支援
農業	クボタ	日本の農業技術の海外展開
観光	日本旅行業協会	日本・アジア間の交流人口の拡大
環境	日立造船	アジア地域の環境改善
スタートアップ	阪急阪神不動産	スタートアップ企業の成長・交流促進

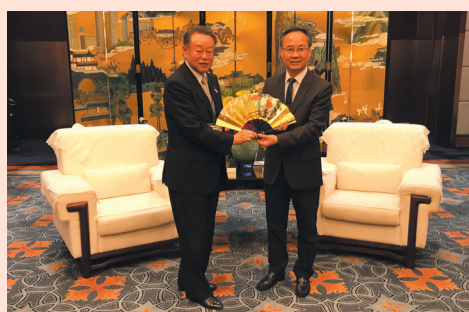
ABCプラットフォームテーマ別部会一覧



テーマ別部会活動

関経連訪中国2019を派遣～中国内陸部の企業と交流～

2019年7月15～19日、松下副会長を団長とする訪中国を北京と成都に派遣した。北京では外交部、商務部、中国国際貿易促進委員会等の政府機関・団体を訪問し、経済・通商政策の見通しや米中摩擦への対応、日中経済交流の強化等について意見を交わした。成都では四川省人民政府への訪問に加え、新規ビジネス創出をテーマとして「第5回日中企業家交流会」を開催し、日中企業によるプレゼンテーションと交流を行った。また、「一帯一路」構想で重要な役割を果たす国際貨物鉄道の始発点の一つである青白江ターミナルやスタートアップ支援を行う成都新経済発展研究院の視察も行った。日中両国は経済的に深く結びついており、今後も中国の政府機関・企業との継続的な交流を図っていく。



李四川省人民政府副省長との会見



第5回日中企業家交流会

事業
項目

(3) インバウンド推進と魅力あるまちづくり・IR／MICEの誘致

事業項目詳細

観光

「関西ツーリズムグランドデザイン 2021」に
もとづく取り組み

IR／MICE

IR／MICE誘致の推進と都市魅力の向上

まちづくり

夢洲や新大阪をはじめとする魅力あるまちづくりに
向けた働きかけ

文化

関西各地の歴史・文化などの魅力・はなやか関西を
活用した関西ブランドの発信

主な実施内容

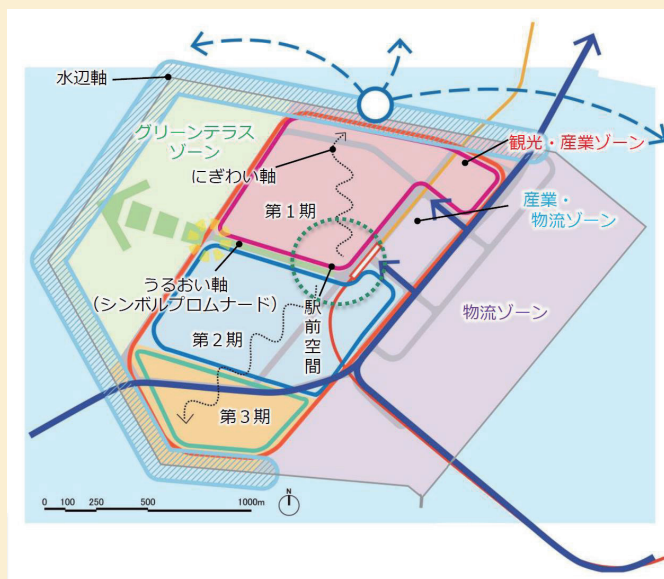
- 都市・文化・観光委員会に「中長期的なインバウンド振興検討ワーキンググループ（WG）」を設置し、関西観光本部が2018年度に策定した「関西ツーリズムグランドデザイン2021」の達成に向けた取り組みの支援に加え、中長期的な課題と対応策の検討を行った。
- 大阪府・市が主催する「IR推進会議」「大阪MICE推進会議」等において、IRの送客機能等に関して意見発信し、その内容が「大阪IR基本構想」に反映された。
- 関西におけるMICEの振興に向けて、「京阪神MICE 3都市会議」に参画し、関西広域での誘致体制の構築や受け入れにあたっての協力等連携強化に向けた提案を行った。
- 夢洲で実現すべきまちづくりと、それに向けた8つの戦略および備えるべき都市機能等とりまとめた「夢洲まちづくり基本計画への提案」を公表（4月）し、大阪府・市・経済界による「夢洲まちづくり基本方針検討会」等において主張が反映されるよう働きかけた。
- 夢洲でのスマートなまちづくりに向け、政府の「スーパーシティ」構想における「自治体アイデア公募」に対し、都市創造専門委員会ワーキンググループ（WG）で検討のうえ、大阪府・市へ意見発信を行った。
- 関西の拠点性向上に向け、新大阪駅周辺地域の整備のあり方を検討する官民協議会「新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域検討協議会」において、地域の担うべき役割や必要な都市機能等について提案し、まちづくり基本方針の骨格に関経連の意見が反映された。
- 文化庁や関西観光本部と連携し、文化を通じて関西から日本を明るく元気にすることに貢献した人・団体に対し「関西元気文化圏賞」を贈呈する等、関西の文化振興に資する活動を展開した。
- 関西観光本部と歴史街道推進協議会との連携事業の具体化に向けて検討を行った。
- 都市魅力の向上に向けて「水と光のまちづくり」への協力を行った。

Topics

万博のレガシーを活かしたまちづくりに向けて

2017年に大阪府・市・経済団体で策定した「夢洲まちづくり構想」をもとに、国際観光拠点形成に向けた基本方針をとりまとめるべく、2019年3月末に大阪府・市・経済団体による「夢洲まちづくり基本方針検討会」が発足。関経連の「都市創造専門委員会」では、2025年大阪・関西万博のレガシーを活かした夢洲全体のまちづくりビジョンや戦略等について、「夢洲まちづくり基本計画への提案」として取りまとめ、4月に公表するとともに、本検討会で意見提起を行った。

12月に検討会内で策定された「夢洲まちづくり基本方針」では、万博で掲げる「未来社会の実験場」をレガシーとして活用するスマートシティの考え方や国際観光拠点にふさわしい土地利用・都市空間形成等について、関経連の意見が反映された。引き続き「スーパーシティ」構想等の新たな特区制度の活用も含め、夢洲でのスマートシティ実現に向けた仕組みを検討していく。



夢洲まちづくり基本方針より抜粋

新大阪駅周辺地域のまちづくりに関する意見提起

2018年8月、十三や淡路を含む新大阪駅周辺地域が、都市再生緊急整備地域の「候補地域」に国から指定されたことを受け、大阪府・市・経済団体等による、まちづくり方針の検討や開発気運の醸成を目的とした「新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域検討協議会」が2019年1月に発足した。

新大阪駅周辺地域の整備には、リニア中央新幹線、北陸新幹線の大阪延伸も関係するため、関経連では「国土・広域基盤委員会」および「都市創造専門委員会」で議論し、①西日本最大の交通結節点としての機能強化を最優先すべき、②広域的な視点から他地域との機能重複や二重投資を避け、交通結節点やスタートアップ拠点の集積といった地域の特徴を活かし、次世代モビリティ等を活用した「未来型の交通結節拠点」をめざすべき、等の意見をまとめ、本協議会において意見提起した。引き続き、まちづくり方針の策定に向け、検討を進めていく。

○ 大阪都心部の都市再生緊急整備地域（候補含む）



新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域検討協議会会議資料より抜粋



事業項目

(4) 産業クラスター形成に向けた取り組み

事業項目詳細

健康・医療

健康・医療データ利活用等による「生き生き関西
“健康・医療”先進地域ビジョン」の実現

航空機

航空機産業の次世代産業への発展

環境・エネルギー

水素社会実現に向けた機運醸成や関連産業振興の
可能性調査

AI・IoT／ロボット

AI・IoT／ロボット活用による新サービス創出と
生産性向上支援

主な実施内容

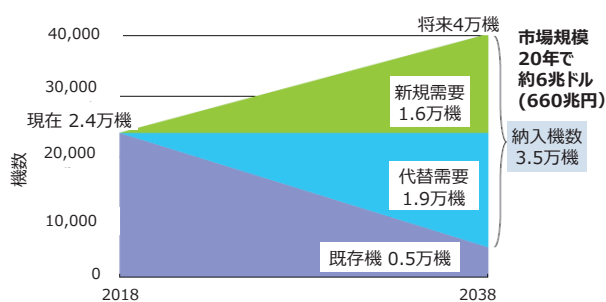
- 健康・医療データの利活用促進に向けて、健康保険組合のニーズに合致するデータ分析を行い、健康課題の把握や医療費抑制に資する結果を関係者へフィードバックした。また、データプラットフォームの構築や社会実装に向けた技術的・制度的な課題を整理し、課題解決に向けた検討を行った。
- 「関西健康・医療創生会議」において、「大阪・関西万博検討部会」を設置し、万博への提案内容を検討のうえ、とりまとめを行った。
- 文部科学省の支援を受けて京都大学が中心となり実施する「関西広域医療データ人材教育拠点形成事業」に協力した。
- 健康科学ビジネス推進機構の活動に参画し、子どもウェルネス事業の創出等、健康関連産業の振興に向けた支援を行った。
- 関西における航空機産業の活性化に向け、近畿経済産業局や新産業創造研究機構（NIRO）と一体となり、「関西航空機産業プラットフォーム」を「関西航空機産業プラットフォームNEXT」として進化させ、新たな活動を始めた（5月）。
- 「関西航空機産業プラットフォームNEXT」の活動として、研究会（計2回）や、「関西・中部地域航空機関連企業交流会」（12月）を開催し、最新技術動向の情報共有やビジネス拡大に向けた関係づくりに取り組んだ。
- 万博開催に向け、関係する会員企業による検討チームを組成し、水素を最大限活用したCO2フリー万博の開催をめざし、具体的な展開案等について検討を行い、提案内容を取りまとめた。
- 中堅・中小企業での先端技術の活用促進に向けて、「ICT・IoT・AI等活用事例集～生産性向上・付加価値創出に向けて～Vol.2」を発刊した（4月）。事例を随時追加してホームページで公開するとともに、導入促進に向けたセミナーを開催し情報提供を行った。
- 大阪・関西万博やその会場となる夢洲での展開、そして万博開催後のまちづくりにおいてIoT・AI等の先端技術を実装していくために必要なデータプラットフォーム（都市OS）について検討すべく、科学技術・産業振興委員会に「都市OSワーキンググループ」を21社6機関とともに設置した。

Topics

関西航空機産業プラットフォームNEXTの設立

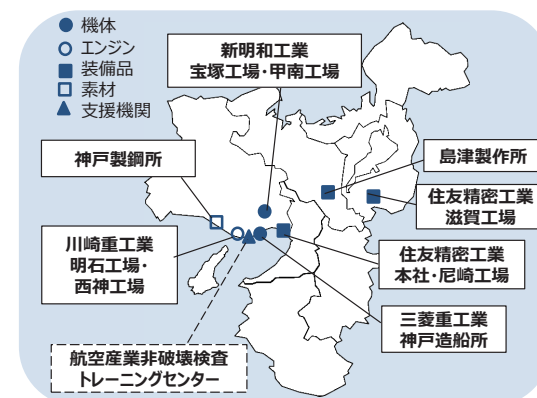
航空機産業の市場規模は、世界経済の成長を背景に、今後約20年間で世界市場は6兆ドル（660兆円）ほどに拡大すると見込まれている。関西は、航空機に関連する大手企業が集積し、多様な技術を持つ中堅・中小企業が多く立地するポテンシャルを持つ地域である。このポテンシャルを活かし、関西経済の活性化につなげていくために、2019年5月より、近畿経済産業局、関経連、新産業創造研究機構（NIRO）の体制により「関西航空機産業プラットフォームNEXT」をスタートした。航空機産業を関西の次世代産業の柱の一つとすることをめざし、「①サプライチェーンの強化・拡大」に加え、5～10年先の将来の航空機産業において関西・日本がイニシアティブをとっていくための「②新たな技術の活用・発信／技術交流」、「③ビジネス拡大に向けた関係構築」、「④関西の航空機産業の発展に資する環境整備」の4つの事業を柱に取り組みを進めている。2019年度は、次世代の航空機を見据えた電動化をテーマに取り上げた研究会を計2回開催した。また、「関西・中部地域航空機関連企業交流会」等を開催し、地域を越えた中核企業間の交流促進をはかった。

ジェット旅客機の需要予測結果

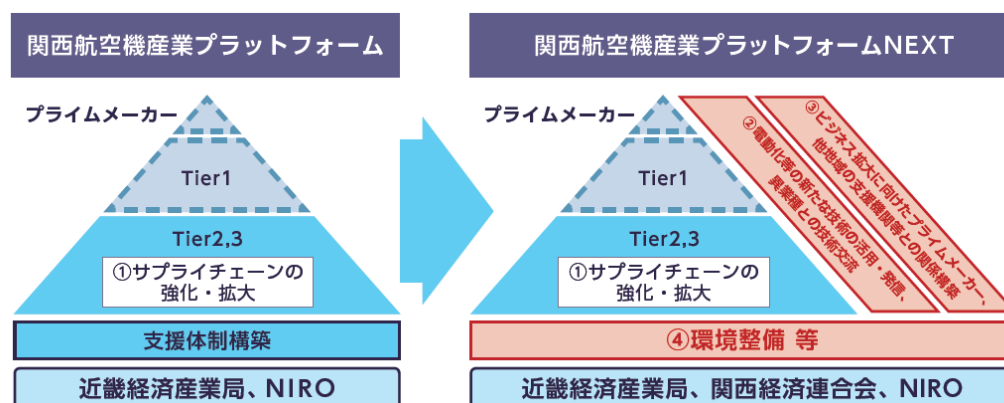


出所：一般財団法人 日本航空機開発協会
「平成30年度版民間航空機関連データ集」より作成

関西の航空機関連企業



関西航空機産業プラットフォームNEXTへ





事業項目

(5) ベンチャーを生み出すエコシステムの形成とイノベーションを支える拠点づくり

事業項目詳細

ベンチャー・エコシステム

うめきた2期を含めた大阪・関西の
ベンチャー・エコシステム形成に向けた取り組み

けいはんな

けいはんな学研都市のイノベーション拠点機能強化に
向けた支援

産業を支える仕組み

実効性あるイノベーション支援体制の構築・
大学との連携強化による産業を支える仕組みの実現

主な実施内容

- 内閣府による「スタートアップ・エコシステム拠点都市」の選定獲得に向けて、自治体や他の経済団体等と連携して「大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム」を設立（10月）し、官民の協力体制を確立した。
- 「うめきた2期協議会」と一体となり、イノベーションを創出する総合コーディネート機関「テックブリッジ」（仮称）に関する機能や組織設計に関する検討を行った。また、企業のオープンイノベーション促進に向けた意見交換や大学発ベンチャーとの交流を行う場として、「イノベーション共創フィールド」を設置した（2月）。
- 関西財界セミナーでは、「関西の強みを活かしたベンチャー・エコシステムの形成」をテーマに、ベンチャー企業経営者や支援に携わる関係者と議論を交わした（2月）。
- 2016年2月に策定された今後の10年間の方向性を示す「新たな都市創造プラン」の後期計画に向けて、関西文化学術研究都市建設推進協議会にて学研都市のめざす姿を設定。また、都市運営を担う「けいはんな学研都市推進機構」の新たな役割や事業の方向性に関する検討を行った。
- 「けいはんなで大阪・関西万博を考える会」に参画し、けいはんな発の具体的な提案について検討した。
- けいはんなに立地するベンチャー企業と関西各地のベンチャー支援機関との連携に向けてイノベーションマップやベンチャーマップをとりまとめた。
- ものづくりに欠かせない基盤分野の人材育成に向けて、会員企業と大阪ベイエリア金属系新素材コンソーシアムに参画している大学教授らとともに、「モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム『金属・材料工学』」を実施（10～11月）し、30名（新規10社を含む22社）が修了した。
- 関西の公設試験研究機関・支援機関等が連携し、入口（研究シーズ）から出口（事業化）までをシームレスに支援する広域的なプラットフォームとしての「関西版フラウンホーファー」を関西広域連合に提案し、「第4期広域計画」に一部反映された。
- 産学連携による高度人材育成に向け、京都大学・大阪大学・神戸大学と意見交換を実施（8月）、高度人材育成・確保において共通する課題を整理し、連携して取り組んでいくことで合意した。

Topics

大阪・京都・神戸の3都市が一体となった 「スタートアップ・エコシステム拠点都市」の選定獲得に向けた取り組み

2019年6月、政府は、ユニコーン企業の大多数が海外の都市型スタートアップエコシステムから輩出されていることを鑑み、新たに「スタートアップ・エコシステム拠点都市」を選定し、集中的に支援する方針を打ち出した。関経連では、2024年のうめきた2期まちびらきや2025年の大阪・関西万博を控え、ベンチャー企業がチャレンジできる舞台が整いつつある関西にとって拠点都市の選定獲得は極めて重要との考えのもと、内閣府幹部を招いた意見交換会を開催する等、大阪・関西のエコシステムの魅力をPRした。

また、大阪では松本会長らを発起人とする「大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム」が設立されるとともに、京都や神戸でもエコシステムの強化とスタートアップ支援等を目的とするコンソーシアムが立ち上がり、産学官での一体的な支援体制が整えられた。

2020年2月には、大阪・京都・神戸3都市のコンソーシアムが共同で拠点都市形成に向けた計画書を内閣府に提出。京阪神の連携により、ポテンシャルとシナジー効果を最大限に生かしたエコシステムの形成が期待される。

都道府県別大学発ベンチャー企業数（2018年度）

順位	都道府県名	大学発ベンチャー数
1	東京都	664社
	大阪、京都、兵庫	344社
2	大阪府	150社
3	京都府	145社
4	神奈川県	129社
5	福岡県	112社
6	愛知県	85社
12	兵庫県	49社

*経済産業省 平成30年度「大学発ベンチャー実態等調査」

都道府県別新規開業数（2018年度）

順位	都道府県名	新規開業数
1	東京都	18,179社
	大阪、京都、兵庫	13,996社
2	大阪府	8,463社
3	愛知県	5,987社
4	神奈川県	5,644社
5	福岡県	4,732社
9	兵庫県	3,625社
12	京都府	1,908社

*厚生労働省 平成30年度「雇用保険事業月報」

「スタートアップ・エコシステム拠点都市」制度の概要

選定された都市が得られる支援（政府・関係機関等から）

- ◆ 海外のアクセラレータの誘致
- ◆ 海外展開支援（情報発信、JETRO等の拠点活用）
- ◆ 横断的な創業支援（起業家教育、GAPファンド）
- ◆ 規制緩和・政府調達

拠点都市に求められる目標の例（2024年度、2018年度対比）

- ◆ スタートアップの創出（スタートアップの創出倍増）
- ◆ スタートアップの成長（ユニコーン5社以上）
- ◆ 起業家の聖地に（海外起業家の誘致倍増）



内閣府幹部との意見交換会

京阪神の3都市による連携



京阪神が相互連携してスタートアップを支援

拠点都市選定に向けた取り組みをきっかけとして、関西各地に点在するスタートアップ支援の取り組みの一体感を高め、深化を図り、スタートアップの創出と成長の地域としてのブランド確立をめざす

事業項目

(6) スポーツによる関西の活性化

事業項目詳細

共通

関西スポーツ振興推進協議会を通じた
関係機関との連携・取り組みの推進

生涯スポーツの振興

ゴールデン・スポーツイヤーズ（GSYs）を
契機とした生涯スポーツの振興に向けた
官民一体による取り組み

トップアスリート育成

関西におけるトップアスリートの育成に向けた
産官学による仕組みの構築

スポーツイベント招致

スポーツイベントの招致に向けた検討

スポーツ産業振興

スポーツ産業振興方策の検討

主な実施内容

- 「関西スポーツ振興ビジョン」の実現に向け、経済団体・自治体・スポーツ関係団体・大学等が一堂に会する「関西スポーツ振興推進協議会」の第2回総会を開催した（12月）。活動実績を報告するとともに、今後の取り組み案を提示し、賛同を得た。
- ワールドマスタースゲームズ（WMG）2021 関西のレガシーとなる取り組みや推進体制等について検討した。
- 大学スポーツコンソーシアム KANSAI（KCAA）との懇談会を実施し、関西の産官学連携によるトップアスリート・生涯スポーツ人材の育成支援、共同イベントの開催に向けた検討等で合意した（9月）。
- 関西財界セミナーでは、「スポーツ振興、時は今」をテーマとする分科会において、ビジネス・地域・人材の3つの観点で議論を交わした（2月）。
- ゴールデン・スポーツイヤーズ（GSYs）の機運醸成に向け、特にラグビーワールドカップ2019のPRや、2020年2月に一般エントリーを開始したWMG2021 関西の認知度向上・参加者拡大に取り組んだ。
- スポーツを通じて従業員の健康増進や地域経済の活性化に貢献している企業等を表彰する「関西スポーツ応援企業表彰」制度を関西広域連合と合同で創設し、関西企業5社を表彰した（1月）。
- 企業のスポーツに関する取り組みや働く世代のスポーツ実施状況等に関するアンケート調査を行い（6～7月）、企業224社、従業員約7,000名より回答を得た。調査をもとに、産官学連携によるスポーツイベントの開催や企業所属アスリートの派遣等、スポーツ人口拡大のための方策について検討を行った。
- 「関西スポーツ振興推進協議会」のもとに設置した専門家による「エキスパートグループ」での議論、競技団体関係者へのヒアリングや施設等の視察を通じ、トップアスリート育成の仕組みづくりの具体化に向けた素案を作成した。
- 「関西スポーツ振興推進協議会」のもとに設置した「エキスパートグループ」での議論等を踏まえ、関西に招致するスポーツイベント候補や招致体制の構築について検討を行った。
- 関西のスポーツ産業の経済規模について、アジア太平洋研究所が作成した関西地域間産業連関表（2011年表）を利用して推計する等の基礎調査を行った。

Topics

スポーツで輝く関西へ 関西のスポーツ振興に向けた関係機関との連携

「関西スポーツ振興推進協議会」を通じた取り組みとして、本年度は企業のスポーツに関する取り組みや働く世代のスポーツ実施状況等に関する企業・従業員アンケート調査を実施するとともに、「関西スポーツ応援企業表彰」制度の創設及び第1回表彰式を行った。

また、2019年12月の第2回総会では、①WMG2021関西の成功はもとより、開催後のレガシー創出に向けてスポーツ振興の取り組みを関西の産官学が連携して推進していくこと、②政府や中央スポーツ関係団体とも連携し、関西のみならず日本全体の競技力向上や健康寿命増進等に寄与していくことを確認した。

2月1日より、WMG2021 関西の一般エントリー受付が開始された。本大会は概ね30歳以上なら誰でも参加できる世界最大級の生涯スポーツの祭典であり、アジア初開催となる。関経連でも、5月に実施された開催2年前イベントや11月の決起大会、2月の関西財界セミナー等の場を活用し、WMG2021 関西組織委員会と連携し、大会への参加促進に向けたPR活動を実施した。引き続き、関西でのスポーツ振興に向け、会員各社に対し、積極的な参加の働きかけ等を実施していく。

4本の柱の主な課題・取り組み

1. 生涯スポーツの振興

- 企業のスポーツ振興についての実態調査
- 企業の取り組みを促す表彰制度の創設
- スポーツを誰もが気軽に楽しむための施設等の環境整備
- 企業所属アスリート派遣の仕組みづくり
- 生涯スポーツ振興イベントの実施

2. トップアスリートの育成

- トップアスリート育成の仕組みづくり
- 関西・西日本におけるトップアスリート育成拠点の設置

3. スポーツイベントの招致

- 関西におけるスポーツイベント招致体制の構築
- 関西招致をめざすスポーツイベントの検討

4. スポーツ産業の振興

- 関西におけるスポーツ産業振興に関する基礎調査
- 経済団体間の連携および産官学の連携

等

関西スポーツ応援企業表彰

【趣旨】

従業員のスポーツ活動の促進に向けた取り組みやスポーツ分野における社会貢献活動等を通じ、スポーツ振興や地域経済活性化に貢献している企業等を表彰する。

【実施主体】

主 催：関西広域連合、関西経済連合会

共 催：関西スポーツ振興推進協議会

特別協力：ワールドマスターズゲームズ2021 関西組織委員会

【募集期間】

2019年8月1日～10月10日

【第1回受賞企業】

大 賞：ミキハウス（大阪府）

スポーツ振興賞：関西エアポート（大阪府）

地域振興賞：平和堂（滋賀県）

健康経営賞：堀場製作所（京都府）

特 別 賞：カスタネット（京都府）



WMG2021関西 開催2年前イベント



WMG2021関西 決起大会



事業項目

(7) 地方分権・道州制の実現に向けた取り組み

事業項目詳細

地方分権・道州制の議論喚起

地方分権改革の進展に向けた国民的理解の促進、
政府・各党への意見発信・働きかけ

関西広域連合との連携深化

関西広域連合と各分野における共同事業の実施

主な実施内容

- 地方行政のあり方に関する政府の諮問機関である「第32次地方制度調査会」に対して、基礎自治体ヒアリングの結果も踏まえ、府県を超えた広域行政の重要性や関西広域連合の実績について意見発信した。
- 地方分権に対する全国的な議論喚起に向けて、国会議員やマスコミ関係者、有識者へ働きかけるとともに、他地域の経済団体と意見交換を行い、今後の連携を模索した。
- 2012年より定例開催している関西広域連合との意見交換会を開催（7、1月）し、防災や産業振興等の各分野において広域での官民連携を深化させることについて合意を得た。
- 関西広域連合「第4期広域計画」策定に際し、関西広域連合の企画立案・調整機能の強化等について意見提起を実施。行政のデジタル化推進等の新たな分野や、各分野での官民連携の取り組みについて関経連の主張が反映された。

地方分権の議論喚起に向けた働きかけ

全国的に下火になっている地方分権や道州制に関する議論をいま一度喚起すべく、2018年7月にとりまとめた意見書「地方分権・広域行政・道州制に関する意見」をもとに、地域の活性化や地方税財政のあり方等について、国会議員や有識者等と意見交換を行った。

宮沢参議院議員とは偏在是正に関する問題等地方税財政制度のあり方について、世耕参議院自由民主党幹事長とは人口減少時代を見据えた地域が抱える課題を踏まえた地域の活性化について意見交換を行った。また、日本商工会議所等の経済団体や近畿財務局等の関係機関とも議論し、地方創生等地域の活性化に資する事業で連携していくことで一致した。

地域の自立と繁栄の多極化の実現に向けた地方分権改革の議論が前進するよう、今後も取り組みを進めていく。



世耕参議院自由民主党幹事長との意見交換

関西広域で広がる官民連携

関西広域連合は全国で唯一の府県を越える広域連合として広域行政の実績を積み重ねてきている。関経連では官民連携のカウンターパートとして関西広域連合との連携を強化してきた。

例えば、防災分野に関しては、和歌山県と関経連会員企業との間で締結した災害復旧時における連携協定を関西広域に拡大させることを関西広域連合との意見交換会にて提案。その結果、関西広域連合と関経連会員企業との間で包括的な連携協定を締結することが決定する等、広域での官民連携体制の強化が進められている。

広域産業分野に関しては、入口（研究シーズ）から出口（事業化）までをシームレスに支援する広域的なプラットフォーム（関西版フラウンホーファー）形成に向けた第一歩として、関西の公設試と連携し「産業技術支援フェア in KANSAI」の開催を支援した。

他にもスポーツ振興、観光振興、女性活躍推進、インフラ整備等、各分野で共同事業の深化に取り組んでいる。



関西広域連合との意見交換会



事業項目

(8) 複眼型国土の形成と広域交通・物流ネットワークの整備・強化

事業項目詳細

SMR

複眼型スーパー・メガリージョンの実現に向けた構想具体化と提案の実施

鉄道

リニア中央新幹線の早期全線開業、北陸新幹線の大阪早期開業の推進

道路

関西の高速道路ミッシングリンク解消の推進

空港

関西経済活性化に資する関西圏空港のあり方の検討、関空の利用促進

港湾

阪神港等の関西の国際物流の活性化

国土強靱化

国・地域・企業の災害対応力強化の促進
(防災力・復元力の向上)

主な実施内容

- 国土交通省主催「スーパー・メガリージョン（SMR）構想検討会」において、前年度提起した関西の魅力・個性の向上や交流を促進するインフラ整備の必要性について、最終取りまとめに反映された。
- 関西の拠点性向上に向け、新大阪駅周辺地域の整備のあり方を検討する官民協議会「新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域検討協議会」において、地域の担うべき役割や必要な都市機能等について提案し、まちづくり基本方針の骨格に関経連の意見が反映された。
- 三重・奈良・大阪リニア中央新幹線建設促進大会（12月）、大阪におけるシンポジウム（1月）を開催し、リニア中央新幹線の早期全線開業に向けた機運醸成を行った。
- 政府・与党に対し、北陸新幹線建設促進同盟会等とともに、大阪までの開業前倒しに向けた要望活動を実施した（5、11月）。
- さらなる機運醸成に向けて、大阪における官民推進協議会を設立するとともに、北陸経済連合会・大阪商工会議所と共同で調査した敦賀以西整備の経済効果を公表し、早期開通に向けた検討を促した。
- 関西高速道路ネットワーク協議会を通じ、政府・与党に対し、特に大阪・関西万博に向けて淀川左岸線2期がアクセスとして機能するように予算確保等を求めた（8、11月）。
- 第9回関西3空港懇談会を開催し（5月）、関西国際空港（関西空港）、大阪国際空港（伊丹空港）、神戸空港の基本方針や短中長期の取り組みに関する取りまとめの合意を得た。これに基づき、今年度は神戸空港の増便・新規就航が実現した。
- 関西空港の容量拡張等に関する検討を開始するとともに、関西空港全体構想促進協議会を通じ、政府・与党に対して容量拡張等に関する検討の支援を要望した（8月）。
- 大阪・関西万博開催を見据え、産学官による「国際物流戦略チーム」において、夢洲における物流の課題について検討する「大阪港夢洲地区の物流に関する懇談会」を設置し、課題の整理を行った。あわせて国際物流をとりまく急速な変化を踏まえ、コールドチェーン等の中長期的な取り組みに関する検討を開始した。
- 西日本経済協議会全構成団体の会員企業を対象に、企業の防災力向上や災害発生時の地域に対する取り組み・ニーズ等に関するアンケート調査を実施し（5月）、調査結果を西日本経済協議会の総会決議に反映させるとともに、国への要望活動を実施した（11月）。
- 企業の防災力向上に向けての防災セミナーを開催し（10、2月）、会員へ情報提供を行った。
- 自治体とインフラ関連企業による災害復旧時の連携協定の広域展開に向けて、関西広域連合と協力して取り組むことについて合意を得た。

第9回 関西3空港懇談会にて「取りまとめ」の合意が実現

2019年5月、第9回 関西3空港懇談会を開催し、今後の3空港のあり方や取り組み・課題等に関する「取りまとめ」が合意された。

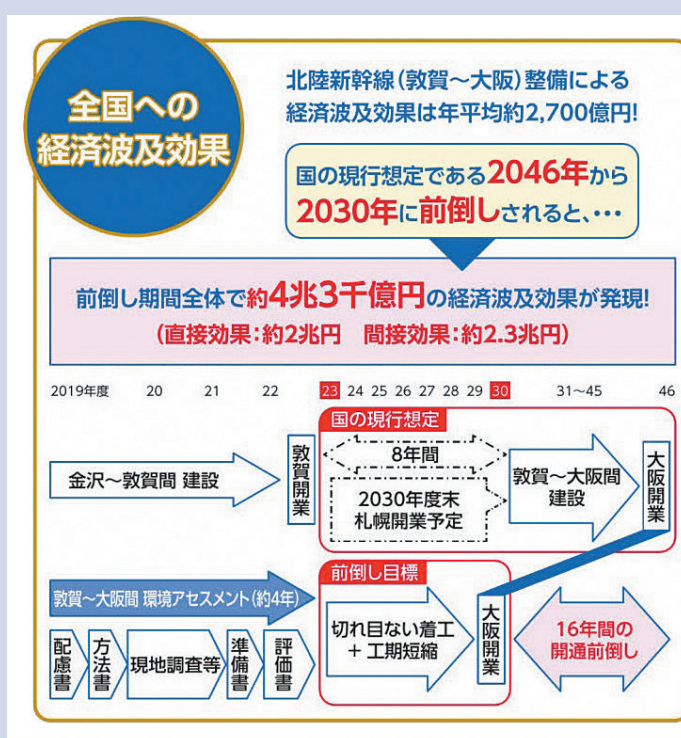
「取りまとめ」には、基本的な考え方として、3空港の位置づけと役割は基本的に変更せず、世界基準の能力を有する関西空港を主軸に、各空港の特性を活かした最適活用による世界・アジアに向けた「関西地域における一つの空港システム」の構築をめざすこと等が掲げられている。また、主体となる関西エアポートの経営判断を尊重し、その取り組みと連携・協力していくことを基本に、時間軸ごとの取り組みや課題が整理されている（表参照）。その他、今後も懇談会を年に1回程度継続開催し、状況変化に応じた評価検討を行い、必要な課題を議論し、順次結論を得ることを確認した。

項 目	概 要
2021年頃までの短期の視点に立った取組	●関西空港：災害対応力の抜本的強化 ターミナル1リノベーションの着手など国際拠点空港としての一層の機能強化 ●伊丹空港：ターミナル改修等による機能強化・利便性向上 ●神戸空港：関西空港・伊丹空港を補完し関西の航空需要に適切に対応するため、神戸市及びその周辺とこれを結ぶ地域の航空需要と航空上の安全性を踏まえた国内線発着枠、運用時間の段階的拡大（当面、最大発着回数60回⇒80回/日、運用時間を22時⇒23時まで延長）、空港アクセス強化の検討、プライベートジェットの受入推進（CIQ 関係省庁への協力要請等） ●全 体：3空港の災害対応力向上、発災時の3空港相互支援体制などの整備
2025年頃までの中期の視点に立った取組	●関西空港：旅客処理能力の拡大継続、環境影響調査の検証、将来需要に応じた発着容量の拡張可能性に関する検討、内陸ネットワークのさらなる充実など国際拠点空港としての競争力強化と需要拡大 ●神戸空港：関西空港・伊丹空港を補完する観点から、国際化を含む空港機能のあり方の検討
上記以外の課題	●伊丹空港：存続協定等を尊重し、地元関係者と対話しながら取組を進めることが重要 運用時間外の発着便や代替着陸便等については、関係者と連携して定時運航率の向上などに取り組み、周辺環境の改善への努力と利用者利便の向上を図る 伊丹空港の将来像については、上記の課題解決を図った上で、存続協定や国の経営統合基本方針、地元の意向、短中期の取組等を踏まえ、また将来の大幅な需要変動を見据えて、国際便の就航可能性を含めた今後のあり方について、状況に応じて議論する

北陸新幹線の早期全線開業に向けた取り組み

2019年6月、大阪府・市、大阪商工会議所・大阪府商工会議所連合会、関西経済同友会とともに、大阪までの早期整備を求める「北陸新幹線早期全線開業実現大阪協議会」を設立。国土交通省、鉄道局、大阪府知事、関係国会議員出席のもと決起大会を開催し、オール大阪で早期全線開業への機運醸成をはかった。

また、北陸経済連合会、大阪商工会議所と共同で、早期全線開業が実現した場合に得られる経済波及効果について試算を実施。開業時期を2046年から2030年度に前倒してきた場合、得られる経済波及効果は累計4兆3,000億円、年平均2,700億円との結果を得て、10月に3団体トップによる記者会見で公表した。11月の関西・北陸の自治体・経済界による共同要望活動においてもこの結果を説明し早期整備を求めた。





事業項目

(9) S + 3E のバランスが取れ、経済成長と両立するエネルギー・環境政策の推進

事業項目詳細

エネルギー・環境政策

①現実的なエネルギーミックスの構築や経済成長と両立する環境政策の実現に向けた国等への働きかけ

②次世代等へのエネルギーミックスの学習機会の提供

主な実施内容

- G20大阪サミットや、政府による「パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略」が国連に提出されることを受け、長期戦略に関するシンポジウムを開催した（4月）。また、提出された長期戦略に基づき、温室効果ガス低排出型の経済・社会の実現に必要なイノベーション創出に向けた国の最新動向等についての講演会等を開催した。
- エネルギー・環境部会のもとに、気候変動に関して企業に求められる戦略や情報開示要求に関する研究会を開催し、参加者の理解促進を図った。
- 2030年以降のエネルギー・環境に関するビジネスモデルの構想や理解の促進、さらには多面的な視野の獲得を目的に、企業のエネルギー・環境部門やコーポレート部門等の社員を対象とした「未来志向型エネルギー・環境理解促進プログラム」を開催し、21社28名が参加した（ワークショップ3回、視察会2回、最終報告1回）。

事業項目

(10) 財政健全化と経済成長の両立に向けた中長期的な経済財政運営の実現

事業項目詳細

経済財政

①財政健全化と経済成長の両立実現に向けた国への働きかけ

②関西経済の動向・実態の適切な把握と日銀・財務省、会員企業等への情報発信

主な実施内容

- 意見書「財政健全化に向けた意見」を発表し（4月）、政府・与党等に対して要望活動を実施。国家財政のガバナンス強化と持続可能な社会保障制度の実現を求めた。
- 意見書「税制改革に向けた意見」を発表（10月）。政府・与党等への要望活動に加え、財務省幹部との意見交換会（10月）、西村経済財政政策担当大臣との意見交換会（11月）、自民党の予算・税制等に関する政策懇談会（11月）等で意見を表明した。
- 日本銀行総裁との懇談会を開催し（9月）、米中摩擦への懸念や足もとのインバウンド需要の減速等の懸念を表明。日本銀行に対し、持続的な経済成長の実現のため、現在の金融政策を粘り強く継続し、金融システムの安定に向け取り組むよう求めた。
- 大阪商工会議所と共同で「経営・経済動向調査」を実施し、公表した（四半期ごとの定点観測）。また、景気動向研究会の開催により、関西経済の動向・実態を把握した。

Topics

未来志向型エネルギー・環境理解促進プログラムの開催

エネルギー・環境政策について未来志向で議論できる人材の育成をめざし、会員企業の若手社員（20代～40代）を対象に、年間を通じ、講義、グループワーク、エクスカージョン等の各プログラムを実施した。参加者は3チームに分かれ、「2030年以降のエネルギー・環境に係るビジネスモデル構想～2025年大阪・関西万博を見据えて～」というテーマをもとに、脱炭素社会に向けたビジネスモデルを構想し、12月に最終報告を行った。2020年度も引き続き、次世代層へ向けたエネルギーミックスの学習機会を提供していく。



グループワーク



水素関連施設のエクスカージョン

「税制改革に向けた意見～健全で持続的な成長の実現に向けて～」を発表

わが国では、人口減少や高齢化をはじめとする経済社会の構造的要因から、税収をはるかに上回るペースで歳出総額が伸びており、財政健全化が困難な状況となっている。財政健全化と経済成長を両立するために必要と考える、2020年度改正に必要な項目および中長期的に検討が必要な項目について、当会の意見を10月に取りまとめた（ポイントは以下の通り）。

意見書のポイント

2025年度PB黒字化をめざした消費税率の引き上げ

- ・景気変動の影響を受けづらく、あらゆる世代に広く公平な負担が可能である消費税の役割は大きい
- ・財政健全化を進めるためにも、社会保障制度改革を中心とする財政改革とあわせて、消費税率の引き上げを視野に入れた議論を深めるべき

企業活動を後押しする法人税制の見直し

- (1) 生産性向上・イノベーション創出・産業の活性化につながる税制の整備
研究開発税制の拡充 等
- (2) 国土強靱化、地方創生につながる税制の整備
大企業も対象とした国土強靱化税制の創設
- (3) そのほか（事務負担の軽減）
連結納税制度の見直し、経済のデジタル化推進に向けた印紙税の見直し

中間層の活力維持・向上に向けた税制の見直し

- (1) 税・社会保険料負担の見直し～日本版「社会保険料負担軽減税額控除」の導入～
所得控除方式の縮減および税額控除方式への移行、社会保険料を軽減する新たな制度の導入
- (2) 消費拡大・経済活性化につながる資産課税制度の見直し
贈与税非課税枠の拡充・恒久化 等
- (3) 個人の自助努力を促すインセンティブとなる制度構築
私的年金制度の拡充・恒久化 等

マイナンバーカードの普及・定着

- ・マイナンバーカード所持によるインセンティブ付与および利便性向上が重要
- ・将来的にはカード取得を義務化すべき



事業項目

(11) 競争力・企業存立基盤の強化に資する法制度・会計制度などへの対応

事業項目詳細

企業法制

- ① 中長期的な企業価値向上に向けたコーポレートガバナンスの推進
- ② 社会経済環境の変化および企業の声を踏まえた競争法に関する提言、会社法改正への対応

主な実施内容

- 中部経済連合会、九州経済連合会、北陸経済連合会とともに提言「中長期的な企業価値向上に向けたコーポレートガバナンス体制の構築に関する意見」を発表（9月）。コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方を示したうえで、四半期開示の義務付け廃止をはじめとするコーポレートガバナンスの柔軟な制度設計を求めた。
- コーポレートガバナンスの見直しに向けた機運醸成をはかるべくシンポジウム「実効性あるコーポレートガバナンスの実現に向けて」を東京で開催した（10月）。
- 2018年度公表の意見書「独占禁止法の適正手続きに関する意見」で要望した依頼者弁護士間秘匿特権について、改正独占禁止法において部分的に導入された。
- 独占禁止法改正法に付随する規則・ガイドラインにおいて、当会の意見が反映されるよう働きかけを行った。

事業項目

(12) 多様な人材が柔軟な働き方で活躍できる雇用・労働環境の整備

事業項目詳細

雇用労働

- ① 中期的な雇用・労働環境の変化への対応に関する提言
- ② 「働く女性が最も活躍できる地域・関西」に向けた取り組みの推進
- ③ 働き方改革関連法など 労働法改正への対応支援

主な実施内容

- 雇用労働に係る中期的な課題への対応として、提言「多様な人材の柔軟な働き方を実現する雇用のあり方」を取りまとめ、政府・与党へ要望を実施した他、企業・労働者・大学の果たすべき役割を整理し、発信した（4月）。
- 高齢者雇用安定法の改正の動きに対し、意見書「高齢者の雇用に関する意見」を取りまとめ、政府・与党への要望を実施し、特に70歳までの就業機会確保について関経連の意見を表明した（11月）。
- 企業における女性の活躍推進に向け、2018年度に実施した「女性活躍推進に関するアンケート調査」結果を踏まえ、男性管理職セミナーをはじめ各種セミナーを開催するとともに、駐大阪・神戸米国総領事館との共催により「女性のエンパワメントのための米国派遣プログラム2019」を実施した。また、関西女性活躍推進フォーラム（共同事務局：関西広域連合）とも連携し、関西における機運醸成活動に取り組んだ。
- 労働情報月報（毎月発刊）、労働情報講演会（6月、8月、10月、11月、2月）等を通じ、同一労働同一賃金をはじめ働き方改革関連法や新たな在留資格等に関する情報提供を行い、企業の対応支援を図った。
- 連合大阪との定期協議の場である「大阪労使会議」を開催（11月、2月）し、春季労使交渉の考え方や高齢者雇用のあり方等に関して意見交換を行った。
- 就職氷河期世代の活動支援について、行政機関や大阪商工会議所等と連携し、会員企業へ周知・啓発を行った。

中長期的な企業価値向上につながる コーポレートガバナンス体制の構築に向けた取り組み

実効性あるコーポレートガバナンスのあり方に向けた機運醸成をはかるべく、9月にとりまとめた提言をテーマとしたシンポジウムを、東京にて初めて開催。会員企業、関係官庁等を中心とする約150名が参加した。

2020年1月には米国の経営者団体ビジネス・ラウンドテーブル等を訪問し、2019年8月に株主第一主義を見直す宣言がまとめられた背景、宣言の評価および今後予想される展開等について意見交換を行った。

コーポレートガバナンスに関する提言項目

- (1) 四半期開示の義務付けを廃止すべき
- (2) コーポレートガバナンスに関する制度については柔軟性を持たせた制度設計とすべき
 - ①政策保有株式を一律に縮減するという株式保有の方向性まで示されるべきではない
 - ②独立社外取締役など、取締役の構成については各社の裁量に委ねるべき
- (3) 経営指標として過度にROEを重視すべきではない
- (4) 議決権行使助言会社の規制について本格的な議論を開始すべき



シンポジウム開催の様様（於：東京）



ビジネス・ラウンドテーブルとの意見交換

「多様な人材の柔軟な働き方を実現する雇用のあり方」を提言

生産年齢人口の減少に加え、技術革新やグローバル化等企業を取り巻く事業環境の変化が加速するなか、わが国経済の持続的な成長をはかるためには、多様な人材が柔軟な働き方により活躍する社会の実現が不可欠となる。本提言では、こうした認識のもと、これまでの雇用・労働に関する課題を総括し、次の時代に向けた基本的な考え方を示したうえで、経済界として対応すべき事項と政府に求める政策を提言として取りまとめた。特に、多様な人材のうち、高齢者、女性、外国人材の活躍に向け、企業の取り組み推進と、これを後押しする政府の政策展開を求めた。

基本的な考え方

- ・事業環境の変化の加速、優秀な人材の国際的な獲得競争の激化
- ・従来型の採用・育成・処遇制度が足枷となりがねない状況

- ・日本型雇用システムの将来を俯瞰した見直しの局面。従来システムの良い面は活かしつつ、新たな雇用のあり方を個々の経営戦略に応じて追求することが必要
- ・政府には、企業の変革を後押しする雇用労働政策の推進とともに、企業単独でなく社会全体で対応すべき課題の解決に期待

中期的な雇用のあり方 ～多様性と流動性を高める～

(1) 企業における雇用の多様性を高める方策

- ・企業は、人材の獲得と育成、評価・処遇の複線化を進める
- ・働き手には、能力開発とキャリア形成の自律が求められる
- ・大学との継続的な対話により、必要な人材像の共有をはかる

【政府への要望】

- ・労働条件の決定・変更に関する法規制の緩和（労使自治の大原則を尊重した、就業規則の変更ルールの透明化）等

(2) 社外を含めた雇用の流動性を高める方策

- ・わが国の持続的な成長には、雇用の流動性を高め、多様な人材の適材適所を社会全体で実現することが不可欠
- 雇用にとどまらない就労場の拡充が必要

【政府への要望】

- ・解雇に関する規制の緩和（職務や勤務地限定の社員への当該職務や事業所等廃止時の対応など）等

高齢者・女性・外国人材の活躍推進

- (1) 高齢者の就労促進
- (2) 女性の活躍推進
- (3) 外国人材の受入れ

政府の法改正の動きに対し、
「高齢者の雇用に関する
意見」を公表（11月）

事業項目詳細

2025年大阪・関西万博に向けた関経連の取り組み

関経連の各事業を通じ、万博がめざす
「SDGsが達成される社会」の実現に向け、
関西の研究開発ポテンシャル・技術力・文化などを
生かした未来への発信

「2025年日本国際博覧会協会」の一員として
開催計画の具体化に向けた検討や国内外における
発信など開催に向けた準備

主な実施内容

- 関西経済同友会や大阪商工会議所とともに、募金促進委員会等を開催し、そこで議論された方針に基づき、企業への事前の寄附依頼を行った。
- 万博特別委員会を開催し、万博をめぐる動きの共有や各委員会活動を横断的に検討し、博覧会協会が企業等からのアイデアを募る「People's Living Lab (PLL) 促進会議」にて、関経連より提案を行った（2月）。
- 「関西経済3団体 大阪・関西万博推進会議」を設置し、関西経済界一体での取り組みに向けて、連携の促進を図った。
- 博覧会協会が開催する各種会合等への協力や、体制の強化および機運醸成に向けた支援等を行った。

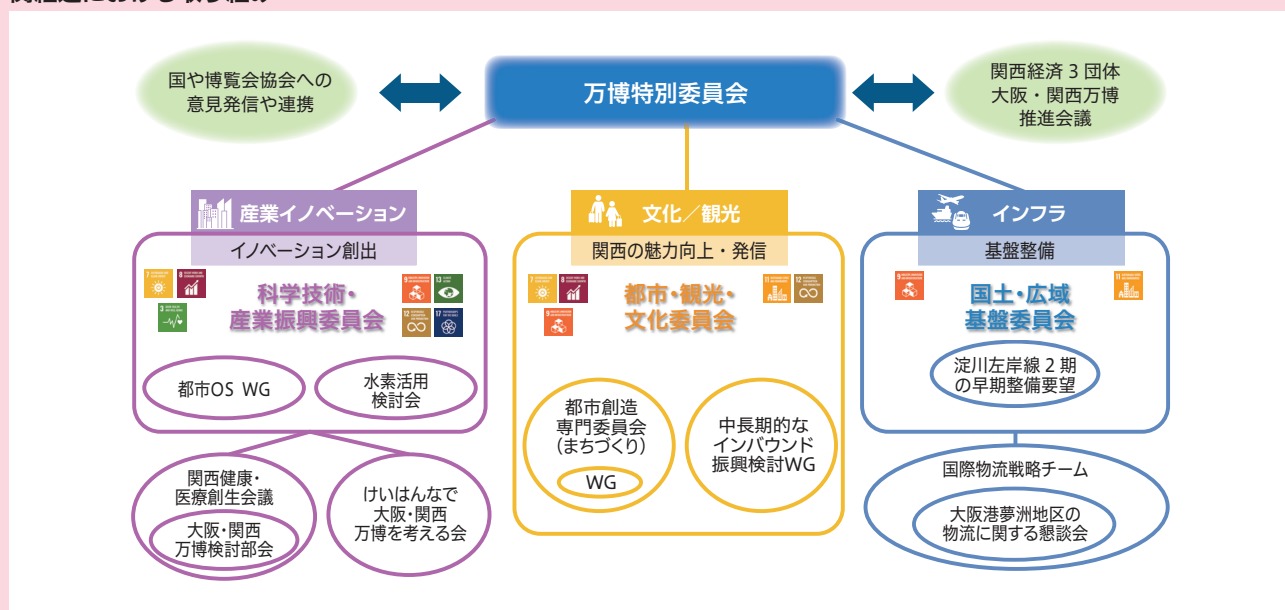
Topics

2025 年大阪・関西万博の成功に向けた関経連の取り組み

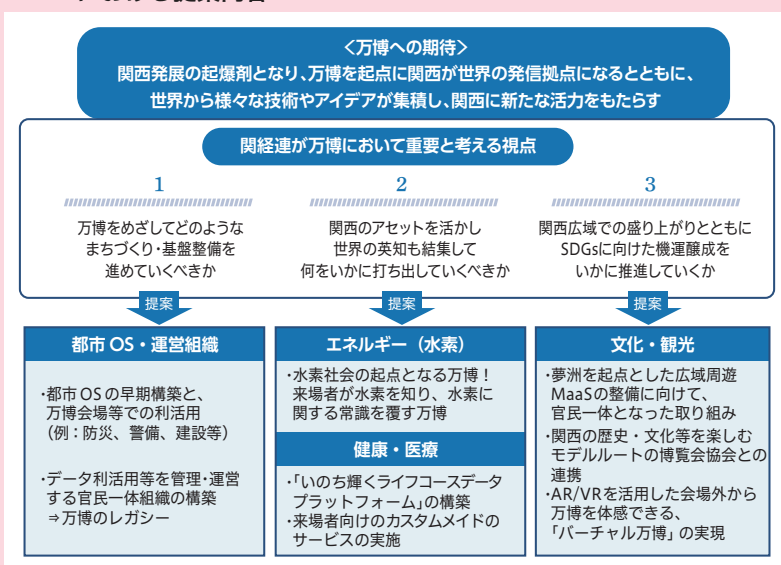
関経連では、大阪・関西万博の成功はもとより、万博を契機とした関西ひいては日本の発展に向けて各種取り組みを進めている。その中で、万博特別委員会を設置し、関係する委員会等で検討している、「健康・医療」「水素エネルギー」「都市OS※」「まちづくり」「観光」「インフラ」の各分野について、密な連携や情報共有をはかってきた。2月には、PLL促進会議の場で各分野の検討内容について提案を行った。今後は、2020 年秋頃に策定予定の基本計画に向けて、意見発信や要望等を行っていく。

※都市での各アセットとサービスを接続し、データ連携及び利活用させるための一連の機能を提供するプラットフォーム

関経連における取り組み



PLLにおける提案内容



事業項目詳細

西日本経済協議会

◆西日本経済協議会とは

関西をはじめ北陸・中部以西の6経済連合会で構成され、オール西日本での意見表明や国政への要望活動などを行う組織。

西日本は歴史・地理・経済・文化的に結びつきが深い地域であり、西日本各地の経済団体が連携する場、産業人の立場からよりよき西日本実現のために協力する場として1956年6月に設立された。

活動内容や会合開催の調整・実務を担う幹事は、6経済連合会が1年ごとに持ち回りで務めており、今年度の幹事は関経連が担当した。

主な実施内容

【第61回総会の開催】

- 10月に「活力ある強靱な地域の創生に向けて～西日本が拓く新時代～」をテーマに、京都市内で第61回総会を開催し、松本会長を含む6経済連合会の会長をはじめ、約180名が参加した。

松本会長は、西日本が一体となり地域の力を伸ばすことが日本の成長にもつながるとの意見表明をし、牧野副会長は「大阪・関西万博」「スポーツ」「ベンチャー・エコシステム」「防災」「エネルギー」の5つのテーマについて、関経連の取り組み状況や考え等を紹介した。

その他、幹事である関経連より決議案を提示し、満場一致にて今年度の総会決議として採択された（詳細は次頁）。

また、2017年の第59回総会にて目指す目標（KPI）として設定した「2020年度西日本GRP300兆円の達成」「2020年西日本外国人延べ宿泊者数6,000万人泊」に加え、「2025年までに西日本で開業率10%台」という新たなKPIを設定した。

【要望活動の実施】

- 松本会長をはじめとする6経済連合会の会長らは、11月に麻生財務大臣、高市総務大臣、赤羽国土交通大臣、菅内閣官房長官、自由民主党の二階幹事長や岸田政務調査会長等に対し、総会決議に掲げた全5項目について国の施策に反映されるよう要望した。

【企業の防災対策等に関するアンケート調査の実施】

- 関経連の国土・広域基盤委員会が中心となり、西日本経済協議会全構成団体の会員企業を対象に、企業の防災力向上や災害発生時の地域に対する取り組み・ニーズ等に関するアンケート調査を実施し（5月）、調査結果を西日本経済協議会の総会決議に反映させるとともに、国への要望活動を実施した（11月）。

【リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会啓発シンポジウムの後援】

- リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会が主催するシンポジウム「東京・大阪間が67分！リニア時代の大阪・関西を考える！～スーパー・メガリージョンの形成があなたのビジネスと暮らしを変える～」について、地方創生回廊実現に向けた広域的な高速交通ネットワークの早期実現に向け、西日本の経済団体一体となって後押しをするべく、後援し、機運醸成をはかった。

Topics

西日本経済協議会を通じた活力ある強靱な地域の創生に向けて

第61回総会

開催日：2019年10月11日
統一テーマ：活力ある強靱な地域の創生に向けて～西日本が拓く新時代～
出席者：松本会長、牧野・柏原・真鍋・村尾 各副会長及び
他6経済連合会会長をはじめとした総勢約180名

プログラム：

- 開会挨拶 関西経済連合会 松本会長
- 前年度活動報告 中部経済連合会 豊田会長
- 各地経連代表者意見発表
 - 「地域の総力を結集した四国創生の取組み」 四国経済連合会 佐伯会長
 - 「九州から日本を動かす」 九州経済連合会 麻生会長
 - 「活力に溢れ豊かさが実感できる強靱な中国地方の実現」 中国経済連合会 荻田会長
 - 「北陸近未来ビジョン「スマート・リージョン北陸」」 北陸経済連合会 久和会長
 - 「日本を動かし世界をリードする中部圏を目指して」 中部経済連合会 豊田会長
 - 「希望と夢にあふれた関西の創生を目指して」 関西経済連合会 牧野副会長
- 記念講演
 - 演題：京都花街の経営学 ～舞妓さん育成と一見さんお断り～
 - 講師：京都女子大学現代社会学部 教授 西尾 久美子 氏
- 決議採択 満場一致で2019年度総会決議を採択



全体会議



懇親パーティ

要望活動

実施日：2019年11月13日
参加者：西経協6経済連合会 会長・専務理事 計12名



麻生財務大臣への要望活動



菅内閣官房長官への要望活動

総会決議

活力ある強靱な地域の創生に向けて ～西日本が拓く新時代～

I. 活力ある地域を創生する取組み

1. 活力あるイノベーション基盤の強化
 - ①ベンチャー・エコシステム構築への支援
 - ②産業イノベーションの創出、研究成果の事業化への支援
 - ③イノベーション人材育成への支援
2. 災害対応力の強化
 - ①企業の災害対応力向上
 - ②国・地域の災害対応力向上
3. 広域観光・広域行政の推進
 - ①広域観光を促進する施策の推進
 - ②広域行政、地方分権改革の推進

II. 地域の成長を支える社会基盤の整備

1. 広域連携と国土強靱化に資する交通インフラの整備
 - ①地方創生回廊実現に向けた広域的な高速交通ネットワークの早期実現（高規格道路、新幹線、リニア中央新幹線）
 - ②地域のゲートウェイとなる空港、港湾の整備、機能強化
2. エネルギーの安定的供給体制の構築と省エネ型社会の形成
 - ①原子力発電所の早期再稼働に向けた安全審査における効率化・迅速化（審査手続きの簡素化や諸外国の安全審査等を踏まえた合理化等）、原子力発電所に対する国による国民への理解活動の強化
 - ②国のエネルギー基本計画を踏まえた将来のエネルギーミックス達成に向けた着実な取組みの推進

※総会決議全文は関経連ホームページに掲載

企業の防災対策等に関するアンケート調査

対象：西日本経済協議会全構成団体の
会員企業2,659社

期間：2019年5月31日～6月30日

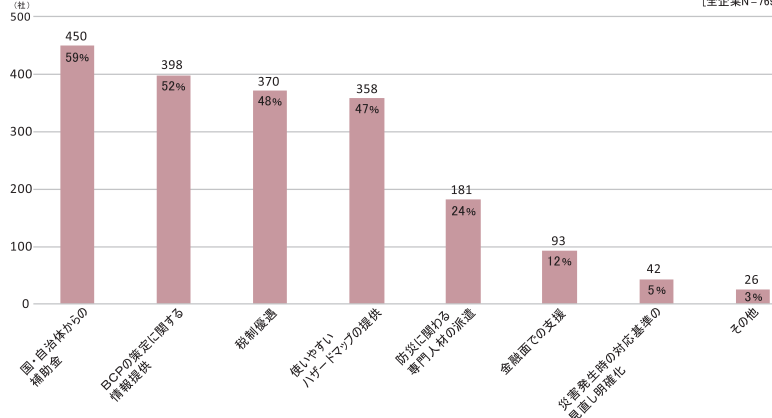
回答数：769社（回答率：約29%）

調査結果のポイント

- 多くの企業が防災・減災対策を行う際に必要な支援としてあげたのは、「国・自治体からの補助金」「BCPの策定に関する情報提供」「税制優遇」「使いやすいハザードマップの提供」。
- 既存の税制優遇や補助金対象が中小企業に限定されるものが多いため、支援対象の拡充を求める意見もあった。
- 「BCPの策定に関する情報提供」については、現行のBCPに対する評価や専門家のアドバイス、事例紹介を求める意見があった。

防災・減災対策に係る支援について、最も必要と感ずるもの（3つ回答）

[全企業N=769]



事業項目詳細

財界セミナー

◆関西財界セミナーとは

関西財界セミナーは、関西の企業経営者が年に一度、一堂に会し、国、地域、企業経営のあり方を議論する伝統あるセミナー。

1963年の第1回以来、毎年2月に開催されており、2003年の第41回セミナーからは関西経済同友会と関西経済連合会の共催となっている。

主な実施内容

- 国立京都国際会館において、「第58回関西財界セミナー」を開催（2月）。メインテーマに「好機のいま、はばたく関西～起爆剤を発展につなげる～」とし、過去最高の734名が参加。

変動する国際情勢の中における企業対応や関西におけるベンチャー・エコシステムの形成方策、スポーツ振興策等について、活発な議論が展開された後に、全体会議の場で各分科会の議長より議長報告が行われ、最後には総括として主催者より「主催者声明」が発表された。また、「関西財界セミナー賞2020」の贈呈式を行うとともに、基調講演では慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授の前野隆司氏に、特別講演では文化庁長官の宮田亮平氏に登壇いただいた。



全体会議



分科会

<分科会テーマ一覧>

- 第1分科会：変動する国際情勢への対応と海外市場開拓の果敢な挑戦
- 第2分科会：デジタル時代におけるWell-Being社会の実現
- 第3分科会：経営環境の激変を新たな力に～これからの企業の存在意義、戦略、人・組織を問う～
- 第4分科会：関西の強みを活かしたベンチャー・エコシステムの形成
- 第5分科会：スポーツ振興、時は今
- 第6分科会：明るい超高齢・人口減少社会のつくりかた～ Under40とOver40による対話型分科会～

関経連の事業とSDGsのつながり

【SDGsとは】

- ・2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された、発展国のみならず先進国も取り組む2030年に向けた目標。
- ・17の目標、169のターゲット、230の指標によって構成される。



関経連では事業を通じSDGs達成に貢献するという意識のもと、各種取り組みを実施。その一部は以下の通り。

2019年度活動		SDGs	
人材育成	・ミャンマー・ビジネスプランコンテスト  ・留学生就職に資する連携事業 	・アセアン経営研修 ・ロボット溶接技術研修（インドネシア） ・ベトナム行政官招聘研修 ・関西広域医療データ人材教育拠点形成事業 ・ものづくり人材育成・再教育「金属・材料工学」プログラム ・未来志向型エネルギー・環境理解促進プログラム ・立命館大学政策科学部における講義	1 貧困をなくそう 4 質の高い教育をみんなに 17 パートナリシップで目標を達成しよう
	・アジア・ビジネス創出プラットフォーム  ・イノベーション共創フィールド 	・中国への使節団派遣 ・日中企業家交流会開催 ・バンコク・デスク開設 ・関西健康・医療創生会議との連携 ・大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム ・AI・IoT事例集 ・組込みシステム産業振興機構との連携 ・大規模広域災害に備えた意見発信 ・関西スポーツ応援企業表彰 ・女性のエンパワメントのための米国派遣研修	5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくる責任 つかう責任
産業活性化			

関西SDGsプラットフォーム

< 設立目的 >

・SDGsへの取り組みが、関西の民間企業、市民社会・NPO/NGO、大学・研究機関、自治体・政府機関、すべての人々にとって、重要であることを広くアピールすることなどを目的に、2017年12月に設立。なお、当会の役員が運営委員長に就任している。

< 活動内容 >

・SDGsに関連するセミナー等イベントの開催、参加団体が実施するSDGs関連イベントへの協力、参加団体のSDGsに貢献する活動の広報・発信等。

< 2019年度活動内容 >

- ・G20大阪サミットのレセプションイベントにおいて、活動紹介英文パネルの展示。
- ・イベント「SDGsで商いますます繁盛！～SDGs実践企業から学ぶ～」の開催。
- ・「エコプロ2019」におけるブース出展 他。

委員会	担当副会長等	委員長・担当委員長・専門委員長・副委員長	所管事項
統括委員会 経済財政委員会	－ 園副会長	委員長 松本 正義 (関西経済連合会 会長) 古市 健 (日本生命保険 副会長) 中野 健二郎 (京阪神ビルディング 会長) 沖津 嘉昭 (岩井コスモ証券 会長CEO) 村林 聡 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング 社長) 西村 義明 (住友理工 特別顧問) 廣富 靖以 (共英製鋼 社長) 常陰 均 (三井住友信託銀行 会長) 有馬 高司 (三井住友銀行 常務執行役員) 楠本 真也 (紀陽銀行 執行役員大阪支店長) 福山 漢成 (野村證券 常務大阪駐在兼大阪支店長) 村田 真由美 (永寿福祉会 理事長)	各委員会の重要事項の報告・調整等 財政健全化と経済成長の両立に向けた中長期的な経済財政運営の総合的検討・提言(税・財政)、経済情勢・景気動向の実態把握と経済・金融政策の検討
企業法制委員会	井上副会長 小林副会長	委員長 角元 敬治 (三井住友銀行 取締役兼専務執行役員) 佐藤 義雄 (住友生命保険 会長) 串田 守可 (栗本鐵工所 社長) 廣地 厚 (グンゼ 社長) 成松 郁廣 (川崎重工業 常務執行役員) 大澤 晶子 (日本生命保険 執行役員) 臼杵 弘宗 (西村あさひ法律事務所 法人社員) 大島 正照 (TMI総合法律事務所大阪オフィス 弁護士) 井村 守宏 (イムラ封筒 会長)	コーポレートガバナンスと中長期的な企業価値の向上に資する適正な企業法制(会計基準を含む)の検討・提言および普及啓発
地方分権・広域行政委員会	真鍋副会長	委員長 錢高 一善 (銭高組 会長) 副委員長 向原 潔 (三井住友トラスト基礎研究所 アドバイザー) 小坂 肇 (りそな銀行 副社長) 副委員長 亀本 茂 (カネカ 特別顧問) 副委員長 山本 良一 (J. フロントリテイリング 社長) 副委員長 加藤 好文 (京阪ホールディングス 会長CEO) 副委員長 常陰 均 (三井住友信託銀行 会長)	地方分権・分権型道州制や地方創生の実現に向けた調査・提言、関西広域連合の発展支援と関西広域連携の推進
科学技術・産業振興委員会 [健康・医療専門委員会]	柏原副会長 木股副会長 村尾副会長	委員長 牧村 実 (川崎重工業 顧問) 健康・医療専門委員長 清水 良 (田辺三菱製薬 執行役員) 副委員長 松本 恵司 (ハウス食品グループ本社 代表取締役専務) 副委員長 池田 全徳 (日本触媒 相談役) 副委員長 生駒 昌夫 (さんでん 会長) 副委員長 鈴木 博之 (丸一銅管 会長兼CEO) 副委員長 手代木 功 (塩野義製薬 社長) 副委員長 宮崎 智史 (みずほ銀行 副頭取) 副委員長 川邊 辰也 (関西電気保安協会 理事長) 副委員長 土井 義宏 (関西電力 副社長) 副委員長 五十川 龍之 (新明和工業 社長) 副委員長 宮部 義幸 (パナソニック 専務執行役員) 副委員長 浅見 徹 (国際電気通信基礎技術研究所 社長) 副委員長 山本 靖則 (島津製作所 常務執行役員) 副委員長 長谷川 雅彦 (日立製作所 関西支社社長執行役員) 副委員長 賀須井 良有 (住友電気工業 専務取締役) 副委員長 三井 正則 (ダイハツ工業 会長) 副委員長 樋口 敦子 (大日本住友製薬 執行役員)	関西に強みがある健康・医療、航空機、環境・エネルギー、IoT・AI/ロボット等の次世代成長産業振興につながる分野のクラスター形成、科学技術・産業政策、人材育成など、Society5.0の実現に向けた産業イノベーションに関する総合的な推進
ベンチャー・エコシステム委員会	柏原副会長 木股副会長	委員長 澤田 拓子 (塩野義製薬 副社長) 副委員長 山本 誠 (大和ハウス工業 取締役常務執行役員) 副委員長 諸富 隆一 (阪急阪神不動産 副社長) 副委員長 稲塚 徹 (ダイキン工業 常務専任役員) 副委員長 古田 克哉 (三菱電機 執行役員関西支社長) 副委員長 阿南 雅哉 (京都銀行 専務取締役) 副委員長 細見 恭樹 (池田泉州銀行 取締役専務執行役員) 副委員長 高橋 豊典 (オリックス 執行役員グループ関西代表) 副委員長 田中 昭二 (デロイトトーマツコンサルティング 大阪オフィス統括執行役員)	うめきたやけいはんな等の拠点連携、大企業とベンチャーとの協業、ベンチャーを生み出す行政と経済界が一体となった体制整備等による関西におけるベンチャー・エコシステムの形成
地球環境・エネルギー委員会	佐藤副会長	委員長 古川 長 勇 (日立造船 相談役) 副委員長 北川 慎介 (三井物産 専務執行役員関西支社長) 副委員長 稲垣 史則 (島津製作所 常務執行役員) 副委員長 生駒 昌夫 (さんでん 会長) 副委員長 中谷 浩 (川崎重工業 常務執行役員技術開発本部長) 副委員長 池田 雅信 (エコトラック 社長)	経済成長の根幹を担う電力の低廉かつ安定的な供給と、3Eのバランスの取れたエネルギー政策、経済と両立する環境政策の推進に関する意見発信および具体的なアクションの実施
国土・広域基盤委員会 [リニア・北陸新幹線専門委員会]	小林副会長 村尾副会長	委員長 村尾 和俊 (西日本電信電話 相談役) リニア・北陸新幹線専門委員長 藤原 崇起 (阪神電気鉄道 会長) 副委員長 山中 諄 (南海電気鉄道 特別顧問) 副委員長 向原 潔 (三井住友トラスト基礎研究所 アドバイザー) 副委員長 幸 和範 (阪神高速道路 社長) 副委員長 山谷 佳之 (関西エアポート 社長) 副委員長 酒井 和広 (西日本高速道路 社長) 副委員長 松井 毅 (大阪ガス 副社長)	複眼型の国土形成、広域交通・物流基盤の整備・強化(リニア中央新幹線・北陸新幹線、高速道路、関西国際空港、阪神港等)、首都中枢機能バックアップへの取り組みや地域・企業の危機対応力向上
都市・観光・文化委員会 [都市創造専門委員会]	角副会長 村尾副会長	委員長 角 和夫 (阪急電鉄 会長) 都市創造専門委員長 香川 次朗 (関電不動産開発 会長) 副委員長 鳥井 信吾 (サントリーホールディングス 副会長) 副委員長 小嶋 淳司 (がんこフードサービス 会長) 副委員長 福島 伸一 (大阪国際会議場 社長) 副委員長 坂上 和典 (博報堂 特任顧問) 副委員長 難波 正人 (竹中工務店 副社長) 副委員長 田中 宏幸 (吉本興業ホールディングス 副社長) 副委員長 中野 星子 (日本航空 執行役員西日本地区支配人) 副委員長 新居 勇子 (全日本空輸 上席執行役員関西支社長) 副委員長 宇田川 雄彦 (JTB 執行役員関西広域代表) 副委員長 長谷川 一明 (西日本旅客鉄道 社長) 副委員長 白川 正彰 (近鉄グループホールディングス 取締役専務執行役員) 副委員長 武内 紀子 (コングレ 社長) 副委員長 高橋 豊典 (オリックス 執行役員グループ関西代表) 副委員長 掛布 勇 (大林組 副社長大阪本店長) 副委員長 山本 誠 (大和ハウス工業 取締役常務執行役員) 副委員長 北垣 真紀 (ロイヤルホテル 執行役員) 副委員長 吉田 真也 (三菱商事 代表取締役常務執行役員関西支社長) 副委員長 角元 敬治 (三井住友銀行 取締役兼専務執行役員) 副委員長 三田 周作 (近畿日本ツーリスト関西 社長) 副委員長 鹿毛 輝雅 (電通 執行役員)	関西の強みを官民一体で発信するための「KANSAIブランド」展開やインバウンド促進、夢洲等の開発プロジェクトやエリアマネジメントなど魅力ある都心づくり

委員会	担当副会長等	委員長・担当委員長・専門委員長・副委員長		所管事項
スポーツ振興委員会	牧野副会長 佐藤副会長 園副会長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	佐藤 廣士（神戸製鋼所 顧問） ジュネジャ レカ（ロート製薬 副社長） 野崎 治子（畑場製作所 理事） 後藤 政郎（双日 常務執行役員関西支社長） 賀須井 良有（住友電気工業 専務取締役） 清水 博（日本政策投資銀行 常務執行役員関西支店長） 岩井 良行（パナソニック 参与） 江口 あつみ（江崎グリコ 執行役員） 福本 ともみ（サントリーホールディングス 執行役員） 松岡 弘明（日本製鉄 常務執行役員大阪支社長） 松井 毅（大阪ガス 副社長） 辰馬 政夫（電通 執行役員関西支社長）	関西のスポーツ振興および関連産業活性化に向けた戦略や産学官連携のあり方の検討、2019～2021年のゴールデン・スポーツイヤーズの盛り上げに向けたPR強化やレガシー創出への支援
国際委員会 〔アジアビジネス専門委員会〕	松下副会長 大坪副会長	委員長 交流担当委員長 交流担当委員長 交流担当委員長 アジアビジネス専門委員長 アジアビジネス専門委員長代行 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	松下 正幸（パナソニック 特別顧問） 田嶋 英雄（コニカミノルタ 名誉顧問） 大林 剛郎（大林組 会長） 竹中 統一（竹中工務店 取締役名誉会長） 田中 恵次（住友商事 常務執行役員国内担当役員関西支社長） 米川 孝（損害保険ジャパン日本興亜 専務執行役員関西第一本部長） 植松 弘成（ダイキン工業 監査役） 柳田 耕治（梓設計 常務取締役執行役員） 池田 誠（日本通運 専務執行役員関西ブロック地域総括兼大阪支店長） 北川 慎介（三井物産 専務執行役員関西支社長） 後藤 政郎（双日 常務執行役員関西支社長） 富田 稔（丸紅 執行役員大阪支社長） 森 光廣（共英製鋼 取締役相談役） 吉田 真也（三菱商事 代表取締役常務執行役員関西支社長） 牛田 晋（国際協力銀行 執行役員大阪支店長） 的場 佳子（伊藤忠商事 執行役員） 井上 剛（第一稀元素化学工業 社長） 奥田 智（をくだ屋技研 社長）	アジアなど有望市場へのビジネス展開支援、グローバル人材育成支援、海外使節団・調査団の派遣、外国要人の受け入れ、経済連携推進など通商政策に関する調査研究・提言
労働政策委員会	牧野副会長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	賀須井 良有（住友電気工業 専務取締役） 小野 幸親（相互タクシー 社長） 前田 盛明（レンゴー 副社長） 古谷 裕子（北港運輸 社長） 白井 正勝（東洋紡 執行役員） 太田 めぐみ（アシックス 執行役員CSR統括部長） 久保 俊裕（クボタ 特任顧問） 亀岡 恒方（高島屋 常務取締役） 松岡 弘明（日本製鉄 常務執行役員大阪支社長） 鎌屋 樹二（日立造船 常務取締役企画管理本部長） 島岡 秀和（丸島アクアシステム 社長）	雇用・労働政策、労働法制に関する総合的な検討、中小企業が有する人事・労務課題の整理と解決支援
グローバル人材育成・活用委員会	牧野副会長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	小川 克己（淀川ヒューテック 社長） 久保 俊裕（クボタ 特任顧問） 森島 朋三（立命館 理事長） 白川 正彰（近鉄グループホールディングス 取締役専務執行役員） 稲付 嘉明（カワソーテクセル 社長）	グローバル人材の育成・活用に関する総合的な検討・提言および実践活動の推進
万博推進担当	松下副会長 角副会長 村尾副会長	－	－	2025年大阪・関西万博に向け、官民一体となった国内機運醸成、海外プロモーション活動の推進
震災復興支援担当	－	－	坂上 和典（博報堂 特任顧問） 角元 敬治（三井住友銀行 取締役兼専務執行役員）	東日本大震災からの復興に向けた情報発信、他の経済団体等と連携した復興支援
万博特別委員会	委員長：松本会長、委員：副会長及び万博に関係する下記委員会の委員長 ①科学技術・産業振興委員会（牧村委員長） ②国土・広域基盤委員会（村尾委員長） ③都市・観光・文化委員会（角委員長） ④スポーツ振興委員会（佐藤委員長） ⑤国際委員会（松下委員長）			2025年日本国際博覧会協会との連携／大阪・関西万博に関する情報の各委員会への展開、関経連の各事業（各委員会）を通じて万博に貢献することに関する分野横断の横串、万博がめざすテーマであるSDGs達成に向けた取り組みの推進

■経済財政委員会

開催日	会合名	内容
2019/04/18	意見書「財政健全化に向けた意見～国家財政のガバナンス強化と持続可能な社会保障制度の実現に向けて～」公表	
05/13	財政制度等審議会 財政制度分科会 地方公聴会	
06/03	経済財政委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2019年度の運営方針の確認 ②税制改革をめぐる動き
06/18	第118回景気動向研究会	議題：各業界の最近の動向および今後の見通しについて
07/04	経済財政委員会 幹事会	議題：次年度税制改正提言の論点整理
07/12	経済財政委員会	<講演> 演題：デジタル経済と税制の課題～GAFAにどう課税するのか・富を巡る米・中・欧州の戦い～ 講師：東京財団政策研究所 研究主幹、中央大学法科大学院 特任教授 森信 茂樹 氏 <報告・意見交換> 議題：①骨太の方針2019および成長戦略実行計画のポイント ②次年度税制改正提言の論点整理
07/18	経済財政委員会	<講演> 演題：令和2年度税制改正の課題 講師：日本経済団体連合会 経済基盤本部長 小畑 良晴 氏 <意見交換> 議題：次年度税制改正提言の論点整理
08/05	経済財政委員会 幹事会	議題：税制改革に向けた意見（骨子案）
08/08	経済財政委員会	<講演> 演題：我が国の成長戦略と昨今の税制動向 講師：経済産業省 経済産業政策局 企業行動課課長補佐 廣田 大輔 氏 <意見交換> 議題：税制改革に向けた意見（骨子案）
08/21	経済財政委員会 講演会	演題：中長期の経済財政運営について～「骨太方針2019」を中心に～ 講師：内閣府 大臣官房審議官（経済財政運営担当）黒田 岳士 氏
08/28	経済財政委員会 幹事会	議題：税制改革に向けた意見（本文案）
09/02	経済財政委員会	<講演> 演題：消費増税後の経済の潜在力と財政展望：金融・財政政策の関係 講師：野村総合研究所 エグゼクティブ・エコノミスト 木内 登英 氏 <意見交換> 議題：税制改革に向けた意見（本文案）
09/26	第119回景気動向研究会	議題：各業界の最近の動向および今後の見通しについて
10/09	税制改革に向けた意見公表	
11/22	景気動向研究会 視察会	<視察先> 住友理工小牧製作所
11/26	経済財政委員会 講演会	演題：改革の再起動はあるか～シルバー・民主主義と社会保障・消費税～ 講師：日本経済新聞社 上級論説委員 大林 尚 氏
12/02	経済財政委員会 講演会	<講演> 演題：わが国の経済政策の今後の課題 講師：富士通総研経済研究所 エグゼクティブ・フェロー 早川 英男 氏
12/11	経済財政委員会 幹事会	議題：社会保障制度の持続可能性確保に向けた意見（論点整理・骨子案）
12/18	経済財政委員会	<講演> 演題：わが国の財政と社会保障制度の課題 講師：中央大学総合政策学部教授 持田 信樹 氏 <審議> 議題：社会保障制度の持続可能性確保に向けた意見（骨子案）
12/20	第120回景気動向研究会	議題：各業界の最近の動向および今後の見通しについて
2020/01/09	経済財政委員会 講演会	<講演> 演題：医療・介護保険制度の持続性確保への課題～保険者機能強化推進交付金と地域の実情に応じた施策～ 講師：甲南大学経済学部経済学科 准教授 足立 泰美 氏
01/17	経済財政委員会 幹事会	議題：社会保障制度の持続可能性確保に向けた意見（本文案）
01/23	令和2年度税制改正説明会	講師：財務省主税局 審議官 小野 平八郎 氏 総務省自治税務局 官房審議官（税務担当）稲岡 伸哉 氏
01/27	経済財政委員会	<講演> 演題：社会保障について 講師：慶應義塾大学商学部 教授 榎丈 善一 氏 <審議> 議題：社会保障制度の持続可能性確保に向けた意見（本文案）
03/18	第121回 景気動向研究会	議題：各業界の最近の動向および今後の見通しについて

■企業法制委員会

開催日	会合名	内容
2019/04/24	「国際仲裁制度」に関する講演会	演題：国際仲裁制度の概要と日本商事仲裁協会（JCAA）の3つの規則 講師：日本商事仲裁協会 仲裁・調停担当業務執行理事 道垣内 正人 氏
06/04	企業法制委員会 幹事会	議題：①2019年度運営方針 ②直近の企業法制委員会動向報告 ③今後の企業法制委員会予定報告
06/11	企業法制委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2019年度運営方針 ②直近の企業法制委員会動向報告 ③今後の企業法制委員会予定報告
07/30	第13回競争政策に関する研究会	<講演> 演題：改正独占禁止法について 講師：公正取引委員会 総務課企画室長 松本 博明 氏
08/06	企業法制委員会	<講演> 演題：「市場構造の見直し」について 講師：金融庁 企画市場局市場課市場業務監理官 池田 賢志 氏
08/28	企業法制委員会 幹事会	議題：①2019年度の進捗報告及び今後の予定について ②コーポレートガバナンスに関する意見書（本文案）について ③競争政策に関する動向について ④東京シンポジウムについて
09/06	企業法制委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2019年度の進捗報告及び今後の予定について ②コーポレートガバナンスに関する意見書（本文案）について ③競争政策に関する動向について ④東京シンポジウムについて
09/26	意見書「中長期的な企業価値向上に向けたコーポレートガバナンス体制の構築に関する意見」公表	
09/30	企業法制委員会 講演会	演題：デジタル時代の競争政策 講師：公正取引委員会 委員長 杉本 和行 氏 <基調講演> 演題：成熟経済・社会の持続的発展のための制度設計：四半期開示制度の批判的検討 講師：早稲田大学 商学学術院教授 スズキトモ 氏 <パネルディスカッション> テーマ：実効性あるコーポレートガバナンスのあり方について モデレーター：西村あさひ法律事務所 パートナー弁護士 武井 一浩 氏 パネリスト：産経新聞東京本社 論説委員室 論説委員 井伊 重之 氏 ブラックロックジャパン 運用部門インベストメント・スチュワードシップ部長 ディレクター 江良 明嗣 氏 早稲田大学 商学学術院教授 スズキトモ 氏 住友理工 特別顧問 西村 義明 氏
12/03	企業法制委員会 講演会	演題：GDPRの概要と施行後の執行・判決の動向 講師：西村あさひ法律事務所 パートナー弁護士 石川 智也 氏
12/24	第14回競争政策に関する研究会	テーマ：改正独占禁止法 規則案（秘匿特権）について
2020/01/12～17	ビジネス・ラウンドテーブル等との意見交換	訪問先：The Business Roundtable（BRT） Council of Institutional Investors（CII） Chief Executives for Corporate Purpose（CECP） Society for Corporate Governance（SCG）他
01/21	公正取引委員会 講演会	演題：デジタル時代の競争政策 講師：公正取引委員会 委員長 杉本 和行 氏
01/28	第15回競争政策に関する研究会	テーマ：新課徴金減免制度のガイドライン（骨格案）について

■地方分権・広域行政委員会

開催日	会合名	内容
2019/04/16	ICT街づくり推進会議 岡座長（住友商事 名誉顧問）との意見交換	テーマ：地域の活性化に向けた取り組み
06/06	分権戦略検討チーム会議	議題：①2019年度運営方針 ②国・政治家への働きかけについて ③基礎自治体ヒアリング結果報告 ④関西広域連合との連携について 他
06/17	地方分権・広域行政委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2019年度運営方針 ②国・政治家への働きかけについて ③基礎自治体ヒアリング結果報告 ④関西広域連合との連携について 他
07/11	分権戦略検討チーム 打ち合わせ	議題：①関西広域連合との連携強化に向けて ②地方制度調査会中間報告を踏まえた論点整理
08/30	分権戦略検討チーム 打ち合わせ	議題：①地方制度調査会への働きかけに向けた論点整理 ②関西広域連合との議論状況について
09/04	分権戦略検討チーム 第32次地方制度調査会勉強会	演題：第32次地方制度調査会中間報告と今後の審議の方向性について 講師：総務省 自治行政局行政経営支援室長 植田 昌也 氏
09/13	宮沢洋一参議院議員との意見交換	テーマ：地方税財政制度について
09/30	分権戦略検討チーム会議	議題：①2019年度の進捗報告 及び 今後の予定について ②地方制度調査会への働きかけに向けて

2019/10/01 ～02	第32次地方制度調査会 委員との意見交換	
10/09	地方分権・広域行政委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2019年度の進捗報告 及び 下期の活動方針 について ②地方制度調査会への働きかけに向けて
11/22	青木近畿財務局長との意見交換	テーマ：地域の活性化ならびに地方税財政制度に ついて
11/28	分権戦略検討チーム 「行政のデジタル化」に関する 勉強会	テーマ：自治体におけるデジタル化の現状と課題 講師：西日本電信電話アドバンストソリューション 営業部 自治体クラウド担当 担当部長 荒井 俊樹 氏
12/23	分権戦略検討チーム会議	議題：①関西広域連合の更なる実績作りに向けた検討 ②議論喚起に向けた仲間づくり ③地方制度調査会への働きかけに向けて
12/24	三村明夫日本商工会議所会頭と の意見交換	テーマ：地域の活性化に向けた取り組みについて
2020/01/20	地方分権・広域行政委員会 副委員長打ち合わせ	議題：①関西広域連合の更なる実績作りに向けた検討 ②議論喚起に向けた仲間づくり ③地方制度調査会への働きかけに向けて ④2020年度活動の方向性について
01/29	世耕弘成参議院自由民主党幹事 長との意見交換	テーマ：地方の直面する課題と活性化に向けた 取り組みについて
02/13	第32次地方制度調査会 委員との意見交換	
02/21	マスコミ関係者(論説委員等)との 懇談会	テーマ：地方分権・道州制に関する議論喚起に向け て
02/27	百嶋計追手門学院大学教授との 意見交換	テーマ：地域の活性化ならびに地方税財政制度に ついて
03/05	分権戦略検討チーム会議	議題：①2019年度の活動の振り返り ②2020年度の委員会運営方針
03/23	地方分権・広域行政委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2019年度の活動の振り返り ②2020年度の委員会運営方針

2019/05/31	関西健康・医療創生会議 第2回ワーキンググループ会議	<報告> ・関西広域医療データ人材育成拠点形成プログラムの 申請状況等 <意見交換> 議題：①生活者をデータで捉えた先制介入の実現 ②市民PHRについて ③コンソーシアムの設置について
06/24	関西健康・医療創生会議 ワーキンググループ意見交換会	<意見交換> 議題：①基盤構築に必要な「共通の枠組み、ツール」 の具体化 ②次世代医療基盤法の認定事業者との密接 な連携 ③データ利用者別サービスの検討
07/17	産業技術支援フェア in KANSAI -環境・エネルギー・暮らし技術- SDGsへの挑戦	<展示会> ・関西の公設試が一堂に会し、持続可能な開発目標 SDGsに関連した技術を展示 <招待講演> 演題：SDGsをめぐる動向と関西SDGs 貢献 チャレンジ 講師：経済産業省 近畿経済産業局 国際事業課長 前田 淳 氏 演題：きれいごとの実践で上手くいく?!SDGs 達成はビジネスチャンス 講師：サラヤ 海外事業本部営業部アフリカ開発室 森 窓可 氏 <講演> 演題：SDGsに向けたネットワークづくり 講師：産業技術総合研究所 関西センター 所長 角口 勝彦 氏 <基調講演> 演題：2025年 大阪・関西万博へ関西飛躍のとき～ 講師：関西経済連合会 専務理事 関 総一郎
07/26	関西文化学術研究都市 令和元年政府予算要望	要望先：平井卓也内閣府特命担当大臣（科学技術 政策）、石井啓一国土交通大臣、永岡桂子 文部科学副大臣 他
07/26	第34回奈良先端大 産学連携フォーラム	<研究紹介講演> 演題：生き物にまなぶものづくり -バイオメディクスで薬剤耐性菌と闘う- 講師：奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術 研究科物質創成科学領域 バイオメディック 分子科学研究室 准教授 安原 主馬 氏 演題：微生物に学ぶプラスチックごみ問題への アプローチ 講師：奈良先端科学技術大学院大学 研究推進機構 環境微生物学研究室 特任准教授 吉田 昭介 氏 演題：タンパク質分子複合系の特性と材料科学への 展開 講師：奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研 究科物質創成科学領域分子複合系科学研究室 教授 上久保 裕生 氏 <学外講師講演> 演題：デザイン・シンキング、デザイン思考、 デザイン・ドリブン・イノベーション ～現代社会におけるデザイン主導のイノー ベーション～ 講師：立命館大学 経営学部 准教授 後藤 智 氏
08/01	関西健康・医療創生会議 第3回ワーキンググループ会議	<意見交換> 議題：①関西広域のアカデミア連携による人材育成 ②関西広域全体のビジネス基盤の整備方策
08/08	第17回組込みシステム関連企業 出張展示 【川崎重工株式会社】	<産業技術総合研究所講演会> 演題：AIモジュールになるほどそう使うのか！ 講師：産業技術総合研究所 情報技術研究部門 副研究部門長 村川 正宏 氏
08/19	関西健康・医療創生会議 アドバイザーボード会議	<報告> ①これまでの関西健康・医療創生会議の取組概要 ②関西広域医療データ人材育成拠点形成事業 <意見交換> 議題：①関西健康・医療創生会議での重点取組事項 の進め方 ②創生会議シンポジウムの開催
08/20	科学技術・産業振興委員会	<講演> 演題：成長戦略2019 講師：内閣官房 日本経済再生総合事務局 参事官 守山 宏道 氏 <報告> 議題：科学技術・産業振興委員会 2019年度運営方針 <3大学の産学連携の取り組みのご紹介> 説明者：京都大学 産官学連携本部 副本部長 木村 俊作 氏 神戸大学 理事(産学連携担当)・副学長 小田 啓二 氏 大阪大学 大学院工学研究科長・工学部長 教授 田中 敏宏 氏
08/22	先端シーズフォーラム「“メタン”を “メタノール”に変換 常温常圧の次 世代技術」～「バイオインスパイア ド触媒」と「光化学」による挑戦～	<講演> 演題：C-H酸化酵素の働きを理解した触媒設計 ～今、どこまで設計できるのか?～ 講師：同志社大学大学院 理工学研究科 教授(工学博士) 人見 稯 氏 演題：二酸化塩素を用いたメタンの光酸化反応 ～反応活性種は除菌消臭剤の有効成分～ 講師：大阪大学 高等共創研究院 先進的学際研究機構 教授(工学博士) 大久保 敬 氏
08/23	第21回けいはんな イノベーション交流会	<訪問先> けいはんなロボット技術センター
09/06	関西航空機産業プラットフォーム NEXT 第1回研究会	<講演> 議題：航空機電動化に向けた動向とJAXAの取組み 講師：宇宙航空研究開発機構 航空技術部門 次世代航空イノベーションハブ エミッションフリー航空機技術チーム長 西沢 啓 氏 演題：特殊環境で使用されるジェス・ユアサ テクノロジーのリチウムイオン電池 講師：ジェス・ユアサ テクノロジー 特殊・大型リチウムイオン電池本部 技術部長 志葉 隆弘 氏 演題：航空機の電動化に向けた装備品メーカの挑戦 講師：島津製作所 航空機器事業部 技術部環境制御グループ 主任 山本 将之 氏

■科学技術・産業振興委員会（健康・医療専門委員会）

開催日	会合名	内容
2019/04/12	IoT・AI等先端技術導入・活用促 進セミナー	<講演> 演題：まかせるはもうかる～誤解だらけの働き方改革～ 講師：日経BPコンサルティング コンテンツ第二本部 編集部長兼周年事業 ラボ所長兼戦略企画室兼BizClip編集長 雨宮 健人 氏 <企業事例紹介> 講師：金剛ダイス工業 代表取締役 廣尾 敬雄 氏 <支援機関取り組み紹介、相談会> 参画機関：近畿経済産業局、近畿総合通信局、滋賀 県、京都府・京都産業21、京都市、大阪 府、大阪市、大阪商工会議所、大阪科学技 術センター、兵庫県、神戸市、新産業創出 研究機構、奈良県、和歌山県 他
04/19	関西健康・医療創生会議 第1回ワーキンググループ会議	<報告> ①創生会議の取組 ②関西広域医療データ人材育成拠点形成プログラム ③各機関の取り組みの紹介 ・ヒューマンデータ・サイエンティスト養成講座 ・大阪大学臨床データ研究プログラム ・市民PHR基盤の構築 ・循環器領域におけるビッグデータの活用・AIの 活用と登録事業の将来展望 <意見交換> 議題：取組事業や組織体制、予算、今後のスケジュール
05/14	モノづくり人材の育成・再教育に資 する実践的プログラム「金属・材料 工学」2019年度検討会	議題：2019年度改善案について
05/16	第18回けいはんな情報通信 オープンラボ研究推進協議会総会	<特別講演> 演題：多感覚認知の脳機能メカニズムの解明と応用 講師：国立研究開発法人情報通信研究機構 脳情報通信融合研究センター 脳機能解析研究室 副室長 安藤 広志 氏
05/21	けいはんな学研都市 新たな都市創造会議総会	議題：①本都市の進捗状況等近況報告 ②本都市を取り巻く国等の状況 ③本都市の最近のオープンイノベーションの 動きや研究成果について
05/22	関西航空機産業プラットフォーム NEXT キックオフシンポジウム	<基調講演> 演題：我が国の航空機産業の現状と今後の展望 講師：経済産業省 製造産業局 航空機器宇宙産業 課航空機部品・素材産業室長 斎藤 賢介 氏 <特別講演> 演題：ボーイングと日本の関わり ～航空機産業における将来の展望～ 講師：ボーイング社 民間航空機部門インターナショナル ストラテジー&ビジネスディベロップメント ディレクター 益田 直子 氏 <パネリストディスカッション> テーマ：航空機産業を関西の次世代産業の柱として いくために モデレーター：東京大学 未来ビジョン研究センター 特任教授 鈴木 真二 氏 パネリスト：国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 航空技術部門 次世代航空イノベーションハブ長 渡辺 重哉 氏 三菱航空機 執行役員業務部長 梶谷 啓介 氏 元 多摩川精機 社長・副会長 秋本 範文 氏

2019/10/01	神戸ポートアイランド水素施設 視察会	<視察先> 水素CGSスマートコミュニティ実証地、 サプラチェーン基地(神戸空港島)
10/02	関西健康・医療創生会議 第1回大阪・関西万博検討部会	<報告> ・大阪・関西万博の概要と検討部会の設置について <意見交換> 議題：大阪・関西万博への提案に向けて
10/02	モノづくり人材の育成・再教育に資 する実践的プログラム 「金属・材料工学」	モノづくりに不可欠な基盤技術について体系的に 習得するプログラム(全6日間、16講義) 主催：関西経済連合会、大阪ベイエリア金属系 新素材コンソーシアム、大阪科学技術センター
10/11	2019年度関西健康・医療創生会議 シンポジウム 「関西広域医療データ人材教育拠 点形成事業 キックオフセミナー」	<事業紹介> 演題：医療リアルワールドデータ活用人材育成事業 について 講師：東京大学大学院医学系研究科医療情報学分野 教授 大江 和彦 氏 演題：関西広域医療データ人材教育拠点形成事業 について 講師：京都大学大学院医学研究科・医療情報学 教授 黒田 知宏 氏 <主要大学による取組> 講師：①京都大学大学院 医学研究科・ビッグデータ 医科学分野 教授 奥野 恭史 氏 ②大阪大学大学院 医学系研究科・医療情報学 教授 松村 泰志 氏 ③神戸大学大 院医学研究科・医療システム学分野 医療経済・病院経営学部 特命准教授 小林 大介 氏 <関西健康・医療創生会議の取組紹介>
10/16	第12回ビッグデータ 利活用促進WG	<報告> ①今年度の仮想統合解析によるビッグデータ解析の 内容 ②健康・医療データ利活用に関する国の動き <意見交換> ・健康・医療データ利活用の今後の方向性に関する 議論
10/17	第1回都市OSワーキング	<趣旨説明> 演題：IoTによる新たな街づくり 夢洲に期待すること 講師：大阪大学 サイバーメディアセンター 教授 下條 真司 氏 <講演> 演題：Society 5.0のビジョンと次世代スマート シティ 講師：東京大学大学院 新領域創成科学研究科社会 文化環境学専攻 教授 出口 敦 氏
10/17	健康科学ビジネス推進機構 子どもウェルネス創出事業化 コンソーシアムシンポジウム	<基調講演> 演題：未来をつくる子どもたちの健やかな発達に 向けて 講師：佛教大学 教育学部 教授 松村 京子 氏
10/31～ 11/02	けいはんな情報通信フェア2019	<基調講演> 演題：テクノロジーでスポーツに革命を！ 講師：富士通研究所 Gプロジェクト プロジェクトディレクター 佐々木 和雄 氏
11/07	関西文化学術研究都市 令和元年政府予算要望	要望先：北村知久国土交通省都市局長、十時憲司 内閣府大臣官房審議官(科学技術・イノ ベーション担当) 他
11/08	関西航空機産業プラットフォーム NEXTセミナー	<テーマ> 航空機産業における非破壊検査員育成に向けた 国内初の非破壊試験技術者資格試験制度について <講演> 演題：NAS410非破壊試験技術者資格試験の実施 について 講師：日本非破壊検査協会 認証事業部 嶋山 賢 氏 演題：NAS410非破壊試験技術者「適格性評価・ 資格認証」と「資格試験の例題紹介」について 講師：NANDTB-Japan (日本航空宇宙非破壊試験委員会) 委員長 演田 雄介 氏 演題：NAS410非破壊試験技術者資格取得訓練に 利用可能な助成制度の紹介(人材育成支援助 成補助金) 他
11/11	けいはんなR&Dイノベーション フォーラム2019	<講演> 演題：脳型処理の基本原則と個性を生み出す メカニズム 講師：追手門学院大学大学院 心理学研究科 教授 乾 敏郎 氏 演題：2050年、未来のAIの姿 社会課題の解決に向けた政策提言を通じて 講師：日立京大ラボ 主任研究員 福田 幸二 氏
11/12	関西健康・医療創生会議 第2回大阪・関西万博検討部会	<報告> ・大阪・関西万博をめぐる動向について <講演> 演題：医療分野におけるAIなど最新テクノロジーの 活用について 講師：MICIN 代表取締役 原 聖吾 氏 <意見交換> 議題：大阪・関西万博への提案に向けて
11/12	IoTオープンイノベーション コンテスト「WINK2019」	・IoTサービス・製品の創出・事業化に向けた 産学官連携のオープンイノベーションコンテスト
11/29	第1回健康・医療専門委員会	<訪問先> 国立循環器病研究センター オープンイノベーションセンター長 湯元 昇 氏 <講演> 演題：健都マシジョンプロジェクトにおけるデータ 利活用 講師：国立循環器病研究センター 予防検診部 医長 渡邊 至 氏 <活動報告及び審議> 議題：①関西健康・医療創生会議の活動報告について ②関経連におけるビッグデータ利活用事業の ご報告
11/29	第22回けいはんなイノベーション 交流会	<訪問先> 環境総合リサーチけいはんな事業所

2019/12/03 ～04	第2回都市OSワーキング	<視察先> スマートシティAICT(アクセシビリティ)、会津大学 他 ・参加企業によるプレゼンテーション
12/10	関西航空機産業プラットフォーム NEXT関西・中部地域 航空機関連 企業交流会	
12/17	関西航空機産業プラットフォーム NEXT第2回研究会	<テーマ> 航空機の安全評価プロセス等について <講演> 演題：航空機安全認証制度と業界標準化活動 講師：東京大学 未来ビジョン研究センター 特任教授 鈴木 真二 氏 演題：航空機産業におけるルールメイキングの意義 と重要性について 講師：三菱重工 民間機セグメント技術統括室 新規事業グループ 主任 岡本 素子 氏 演題：航空機装備品における我が国の技術認証 取得の課題、新技術を導入するには 講師：住友精密工業 技師長 高橋 教雄 氏 演題：航空機電動化向け電力変換・配電技術と その課題 講師：三菱電機 先端技術総合研究所 航空機電動化プロジェクトグループ 企画グループマネージャー 福本 久敏 氏
12/20	関西健康・医療創生会議 第3回大阪・関西万博検討部会	<講演> 演題：WAKAZOが提唱する万博と未来社会 講師：WAKAZO 執行代表 薬王 俊成 氏 WAKAZO 横山 夏季 氏 演題：5G時代のライフスタイル革新 講師：野村総合研究所 ICTメディア・サービス産業コンサルティング部 テレコム・メディアグループ マネージャー 亀井 卓也 氏 <意見交換> 議題：大阪・関西万博への提案に向けて
12/24	科学技術・産業振興委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：事業計画の進捗報告および意見交換
12/24	科学技術・産業振興委員会	<講演> 演題：デジタルイノベーションの共創 ～万博を契機として～ 講師：三菱総合研究所 西日本営業本部長兼 万博推進室長 高橋 朋幸 氏 <報告> 議題：委員会活動報告
2020/01/16	第3回都市OSワーキング	<プログラム> ①企業取組紹介(西日本電信電話・大阪市高速 電気軌道) ②グループディスカッション
01/24	第9回全国組込み産業フォーラム 【せんだいメディアテーク】	関西および東北の組込みシステム関連企業の地域 間交流、ビジネスマッチング機会の提供
01/24	シンポジウム 千年カルテ始動・人・ 生命・生活への貢献を目指して・	<講演> 演題：なぜ「次世代医療基盤法」か ～現場から提供されるデータの利活用の成果 が現場へ還元される社会全体の好循環を目指 して～ 講師：内閣官房 健康・医療戦略室参事官 田中 謙一 氏 演題：千年カルテの現状と今後の展望 講師：ライフデータイニシアティブ 代表理事 吉原 博幸 氏 演題：千年カルテ参加のメリット 講師：ライフデータイニシアティブ 理事 荒木 賢二 氏 演題：病院にとっての次世代医療基盤法 －オプトアウト運用の実際と活用の未来－ 講師：ライフデータイニシアティブ 理事 黒田 知宏 氏
01/28	けいはんな情報通信オープンラボ シンポジウム	<テーマ> 多言語音声翻訳技術の新展開に向けて <講演> 演題：次期グローバルコミュニケーション計画に向けて ～多言語翻訳技術のさらなる飛躍～ 講師：総務省 国際戦略局技術政策課研究推進室 課長補佐 影井 敬義 氏 演題：AI翻訳立国 講師：情報通信研究機構 先進的音声翻訳 研究開発推進センター 副センター長 隅田 英一郎 氏 演題：世界とボケトークしよう 講師：ソースネクスト 技術戦略室 シニア製品設計スペシャリスト 川竹 一 氏 演題：コニカミノルタのハイブリッド通訳システムとは 講師：コニカミノルタ ビジネスイノベーションセンタージャパン インキューションリード 川崎 健 氏 演題：やさしい日本語のインバクト 講師：やさしい日本語ツーリズム研究会 代表 吉間 章 氏
01/31	関西健康・医療創生会議 第4回大阪・関西万博検討部会	<講演> 演題：国際博覧会と未来社会 講師：UG WORK 代表 澤田 裕二 氏 <意見交換> 議題：大阪・関西万博への提案に向けて
02/13	先端シースフォーラム 「熱」エネルギー再発見～墓場をゆ りかごに変える先端技術～	演題：硬殻マイクロカプセル化蓄熱材がもたらす 未来社会 講師：神戸大学大学院 工学研究科 教授 鈴木 洋 氏 演題：フレキシブル熱電変換素子を実現する有機系 熱電材料・素子構造のトータルデザイン ～「使いやすさ」を追求すべし！～ 講師：奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科物質創成科学領域 教授 中村 雅一 氏

2020/02/14	関西健康・医療創生会議シンポジウム 地域の健康・医療とライフコース データ	< 講演 > 演題：医療におけるライフタイムコースデータ、日本の ナショナルデータと地域医療データの潜在的 可能性について 講師：国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部部長 西村 邦宏 氏 演題：次世代医療基盤を踏まえたEHRとPHRの連携 講師：兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科教授 竹村 匡正 氏 演題：医療データを用いた地域医療分析と 政策への活用 講師：神戸大学大学院 医学研究科 医療システム学分野医療経済・病院経営学部門 特命准教授 小林 大介 氏 演題：スマホ・アプリ“アスマイル”を活用した 健康づくりプラットフォームの構築 講師：大阪府健康医療部 健康推進室室長 領家 誠 氏 演題：なぜ「次世代医療基盤法」か 講師：内閣官房 健康・医療戦略室参事官 田中 謙一 氏 演題：LDI：事業者認定を受けての現状と今後の展開 講師：ライフデータイニシアティブ 代表理事 吉原 博幸 氏
02/14	関西健康・医療創生会議 アドバイザリーボード会議	< 報告 > ①ヘルスケアデータ基盤の構築 ②人材育成の取り組み ③大阪・関西万博検討部会中間とりまとめ < 意見交換 > 議題：①デジタルヘルスビジネスの創出 ②来年度の取り組みと進め方
03/19	第2回健康・医療専門委員会	< 活動報告及び審議 > 議題①：「生き生き関西ビジョン」の実現に向けて ・関西健康・医療創生会議の活動報告に ついて ・関経連におけるビッグデータ利活用事業 のご報告 ②：来年度の委員会運営方針案について ・大阪・関西万博に向けた検討 ・データ利活用に関する情報収集・共有、 機運醸成、環境整備 ・産学官の各事業者との連携(創生会議等)
03/30	科学技術・産業振興委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2019年度活動報告 ②2020年度運営方針(案)

■ベンチャー・エコシステム委員会

開催日	会合名	内容
2019/06/07	ベンチャー・エコシステム委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：ベンチャー・エコシステム委員会運営方針 (案)について
07/19	ベンチャー・エコシステム委員会 講演会	演題：世界の主要都市に見るイノベーションの潮流。 今、日本企業に求められる行動変革とは？ 講師：ドリームビジョン 社長 平石 都生 氏
09/19	ベンチャー・エコシステム委員会 講演会	演題：オープンイノベーション活動成功の秘訣 講師：デロイト トーマツ ベンチャーサポート 執行役員シリコンバレーオフィス マネージングディレクター 木村 将之 氏 演題：オープンイノベーションの現状と関西への期待 講師：新エネルギー・産業技術総合開発機構 イノベーション推進部 スタートアップグループ グループ長統括主幹 金子 和生 氏
12/05	ベンチャー・エコシステム委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：ベンチャー・エコシステム委員会主な活動 及び今後の活動について 関西財界セミナー第4分科会議論概要(案)
2020/02/20	第1回イノベーション共創 フィールド	< 基調講話 > 演題：Chemistry X Innovation による新たな顧客 価値の創造 講師：三井化学 理事次世代事業開発室長 善光 洋文 氏 < 企業の取り組み事例紹介 > 演題：三菱電機FA事業におけるオープンイノベーション を活用した新たな取り組み 講師：三菱電機 名古屋製作所 事業戦略プロジェクトグループ プロジェクトリーダー 高田 志郎 氏 < 課題提起・意見交換 > ファシリテーター：Human Hub Japan 代表 吉川 正晃 氏 < オープンイノベーション・ベンチャー創造協議会の 取り組み紹介 >
03/17	ベンチャー・エコシステム委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2019年度活動報告 ②2020年度運営方針(案)

■地球環境・エネルギー委員会

開催日	会合名	内容
2019/04/11	「パリ協定に基づく長期戦略」に 関するシンポジウム	< 基調講演 > 演題：地球温暖化対策とイノベーションについて 講師：経済産業省 大臣官房審議官 信谷 和重 氏 < パネルディスカッション > テーマ：2050年の長期大幅削減実現に向けて コーディネーター：東京大学公共政策大学院 教授、 アジア太平洋研究所 上席研究員 有馬 純 氏 パネリスト：神戸製鋼所 顧問、関西経済連合会 副会長 佐藤 廣士 氏 日立造船 相談役、関西経済連合会 地球環境・エネルギー委員会 委員長 古川 実 氏 関西電力 原子力燃料サイクル室 サイクル事業グループ・マネジャー 瀬波 詠子 氏 三井物産 西日本営業部 関西エネルギー室室長補佐 林 大輔 氏 地球環境産業技術研究機構 グループリーダー・主席研究員 秋元 圭吾 氏 アジア太平洋研究所 研究員 馬 騰 氏
05/15	第1回 「未来志向型エネルギー・環境 理解促進プログラム」	< 講義 > 演題：大企業で新しいビジネスモデルを創出するには 講師：ア・ソッカ 代表取締役、 大阪大学大学院 工学研究科 ビジネスエンジニアリング専攻招聘 准教授 中村 信夫 氏 < グループワーク > テーマ：2030年以降のエネルギー・環境に係る ビジネスモデル構想
06/06	第2回 「未来志向型エネルギー・環境 理解促進プログラム」視察会	< 視察先 > ①神戸水素C G S エネルギーセンター ②神戸空港北東部 液化水素荷役設備
06/17	地球環境・エネルギー委員会 講演会・研究会	演題：企業に求められる環境金融とT C F Dへの 対応について 講師：日本政策投資銀行 執行役員 産業調査本部 副本部長 竹ヶ原 啓介 氏
07/18	第3回 「未来志向型エネルギー・環境 理解促進プログラム」	< 講義 > 演題：レドックスフロー電池の開発・実証を中心とした 蓄電技術の現状と今後について ～基幹系統のレジリエンス向上に向けて～ 講師：住友電気工業 フェロー、 パワースystem研究開発センター 担当技師長 重松 敏夫 氏 < グループワーク > テーマ：2030年以降のエネルギー・環境に係る ビジネスモデル構想
07/29	地球環境・エネルギー委員会 研究会	演題：資源を巡る国際情勢と今後の展望 ～地政学リスクや低炭素社会を見据えた 化石燃料やレアメタルの確保～ 講師：石油天然ガス・金属鉱物資源機構 理事 定光 裕樹 氏
08/08	エネルギー・環境部会 「気候変動リスクへの情報開示」 研究会	演題：サステナブル・ファイナンスについて ～EUにおけるタクソノミーの議論を中心に～ 講師：経済産業省 産業技術環境局環境経済室 室長補佐 斉藤 理 氏
08/23	第4回 「未来志向型エネルギー・環境 理解促進プログラム」視察会	< 視察先 > 地球環境産業技術研究機構(R I T E) 京都本部 < グループワーク > テーマ：2030年以降のエネルギー・環境に係る ビジネスモデル構想
09/03	エネルギー・環境部会 「気候変動リスクへの情報開示」 研究会	演題：ESG投資動向と気候変動関連の情報開示への 正しい対応方法について 講師：三菱UFJモルガン・スタンレー証券 イベントリサーチ部 産業・企業リサーチ課 シニアアナリスト 荻野 零児 氏
09/03	エネルギー・環境部会	議題：①今年度上期の活動の振り返り ②下期の活動方針
09/18～19	地球環境・エネルギー委員会 視察会	< 視察先 > ①東京電力パワーグリッド新信濃変電所内周波数 変換所 ②関西電力黒部ダム 他
09/30	地球環境・エネルギー委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①今年度上期の活動の振り返り ②下期の活動方針
10/17	地球環境・エネルギー委員会 講演会・研究会	演題：エネルギー産業の2050年 ～気候変動問題を軸に～ 講師：国際環境経済研究所 理事・主席研究員、 筑波大学 客員教授 竹内 純子 氏
11/15	第5回 「未来志向型エネルギー・環境 理解促進プログラム」	< 講義 > 演題：地球温暖化対策としてのCCUSと早期の社会 実装に向けて求められるもの 講師：環境省 地球環境局地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室室長補佐 日坂 仁 氏 < グループワーク > テーマ：2030年以降のエネルギー・環境に係る ビジネスモデル構想
12/09	地球環境・エネルギー委員会 講演会・研究会	演題：カーボンサイクルに係る国の取り組み 講師：資源エネルギー庁長官官房 カーボンリサイクル室 課長補佐 富永 和也 氏
12/18	第6回 「未来志向型エネルギー・環境 理解促進プログラム」	< 議題の取り組みまとめ > グループ発表 > テーマ：2030年以降のエネルギー・環境に係る ビジネスモデル構想

2020/01/22	地球環境・エネルギー委員会 研究会	演題：COP25を含む国際情勢と我が国の課題 講師：東京大学公共政策大学院 教授、 アジア太平洋研究所 上席研究員 有馬 純 氏
02/27	エネルギー・環境部会 「気候変動リスクへの情報開示」 研究会	演題：バイオプラスチック ～欧州の潮流と日本の取り組み～ 講師：日本バイオプラスチック協会 顧問 吉田 正俊 氏
02/27	エネルギー・環境部会	演題：①今年度の活動の振り返り ②来年度の活動方針について
03/18	地球環境・エネルギー委員会 担当副会長・正副委員長会議	演題：①今年度の活動の振り返り ②来年度の活動方針について

■国土・広域基盤委員会（リニア・北陸新幹線専門委員会）

開催日	会合名	内容
2019/05/11	第9回「関西3空港懇談会」	議題：今後の関西3空港のあり方や取組・課題 などに関する「取りまとめ」について
05/17	国土・広域基盤委員会 都市創造 専門委員会 合同委員長打合せ	議題：新大阪駅周辺地域に導入すべき都市機能に ついて
05/21	北陸新幹線建設促進同盟会 建設促進大会・総会、中央要望	要望先：石井啓一国土交通大臣、古賀友一郎総務 大臣政務官、岸田文雄自由民主党政務調 査会長、加藤勝信自由民主党総務会長、 井上義久公明党副代表 他
06/13～14	2019 K I X 「食」の輸出商談会	<プログラム> ・海外バイヤーとの輸出商談会 ・輸出相談会
06/14	北陸新幹線早期全線開業実現 大阪協議会 設立総会・決起大会	・関西経済連合会、大阪府、大阪市、大阪商工会 議所、大阪府商工会議所連合会、関西経済同友 会による官民協議会の設立、早期整備実現を求 める決議の採択
07/16	関西総合物流活性化モデルPR セミナー	<講演> 演題：関西の物流を取り巻く現状及び国際物流戦略 チーム「今後の取組(改定版)」について 講師：神戸大学大学院 教授 竹林 幹雄 氏 <モデル紹介> ・ユニエツクスNCT「阪神港・東瀬戸内/内航フィー ダー強化事業」
07/24	関西国際空港全体構想促進協議会 総会	議題：①2018年度事業報告及び収支決算報告 ②2019年度事業計画及び収支予算 他
08/01	国土・広域基盤委員会 都市創造 専門委員会 担当副会長・正副 委員長合同打合せ会	議題：新大阪駅周辺地域の検討について
08/02	第3回大阪港食の輸出セミナー & 商談会	<プログラム> ・食の輸出セミナー ・食の輸出相談会
08/28	関西高速道路ネットワーク推進 協議会 要望活動	要望先：池田豊人国土交通省道路局長、北村知久 国土交通省都市局長、高田昌行国土交通省 港湾局長、角田隆財務省主計局長次
09/18～19	関西国際空港全体構想促進協議会 要望活動	要望先：赤羽一嘉国土交通大臣、佐々木聖子法務省 出入国管理庁長官、二階俊博自由民主党 幹事長、石田祝稔公明党政務調査会長
10/04	国際物流戦略チーム 第31回幹事会	議題：①国際物流戦略チームの取組状況について ②大阪港夢洲地区における物流に関する検討 について 他
10/21	北陸新幹線全線開業前倒しによる 経済波及効果に関する調査結果 公表	
10/24	企業防災セミナー	演題：関西広域帰宅困難者対策ガイドラインに ついて 講師：関西広域連合 広域防災局 防災計画参事 計倉 浩壽 氏
10/25	リニア・北陸新幹線専門委員会 講演会	演題：リニア中央新幹線・北陸新幹線の現状と 課題 講師：国土交通省 鉄道局幹線鉄道課長 足立 基成 氏
10/28	関西高速道路ネットワーク推進 協議会 要望活動	要望先：和田政宗国土交通大臣政務官、宮島嘉文 財務大臣政務官、二階俊博自由民主党幹 事長、山口那津男公明党代表 他
11/13	第3回「国土強靱化税制」の整備 ・創設を支援する議員懇話会	議題：「国土強靱化税制」の整備・創設の新段階 の提言について 他
11/14	北陸新幹線建設促進同盟会 中央要望	要望先：佐々木紀国土交通大臣政務官、斎藤洋明 総務大臣政務官、鈴木俊一自由民主党総 務会長、井上義久公明党副代表 他
11/14	南海トラフ地震等に対する緊急 防災対策促進大会・要望活動	要望先：斎藤洋明総務大臣政務官 他
11/26	北陸新幹線(敦賀・大阪間)の整備 促進に関する要望活動	要望先：赤羽一嘉国土交通大臣、二階俊博自由民 主党幹事長、鈴木俊一自由民主党総務会 長、北側一雄公明党副代表、斉藤鉄夫公 明党幹事長 他
12/02	国際物流戦略チーム 第1回大阪 港夢洲地区の物流に関する懇談会	議題：①大阪港夢洲地区の物流に関する懇談会の 設置について ②今後の進め方について ③夢洲地区の渋滞と取組の現状について 他
12/25	三重・奈良・大阪リニア中央 新幹線建設促進大会	三重県、奈良県、大阪府の自治体・経済界が、 名古屋以の早期整備実現を求める決議を採択

2020/01/29	リニア中央新幹線 早期全線開業実現協議会 シンポジウム2020	<テーマ> 東京・大阪間が67分!リニア時代の大阪・関西を考え る!～スーパー・メガリージョンの形成があなたのビ ジネスと暮らしを変える～ <講演> 演題：リニア開業でどうなる大阪?どうなる関西? 講師：名古屋大学未来社会創造機構 教授、 SMR構想検討会委員 森川 高行 氏 <トークセッション> 演題：語ろう。リニア時代の大阪・関西 パネリスト：名古屋大学未来社会創造機構 教授、 SMR構想検討会委員 森川 高行 氏 アクティブゲーミングメディア 代表取締役 イバイ・アメストイ 氏 女優・タレント 村井 美樹 氏
02/14	企業防災セミナー	演題：南海トラフ地震の多様な発生形態に備えた 防災対応検討ガイドラインについて 講師：内閣府政策統括官(防災担当)付 参事官(調査・企画担当)付 参事官補佐 川元 智司 氏 演題：南海トラフ地震対策として企業が取り組むべき 防災・BCP対応のポイント～「南海トラフ地震 の多様な発生形態に備えた防災対応検討 ガイドライン」を踏まえて～ 講師：MS&ADインテラーリスク総研 関西支店 災害・事業RMグループ長 マネジャー・上席コンサルタント 榎田 貞春 氏
03/06	国土・広域基盤委員会 担当副 会長・正副委員長本人打合せ	議題：2019年度活動結果及び2020年度委員会 運営方針 他

■都市・観光・文化委員会（都市創造専門委員会）

開催日	会合名	内容
2019/04/04	都市創造専門委員会	<講演> 演題：万博における私の経験とまちづくり 講師：神戸大学 学術・産業イノベーション創造本部客員教授 信時 正人 氏 <報告> ①都市創造専門委員会 2019年度の運営方針 ②第57回関西財界セミナー第5分科会での議論に ついて <議題> 夢洲まちづくり基本計画の検討状況について
04/19	報告書「夢洲まちづくり基本計画 への提案」発表	
04/24	都市創造専門委員会WG	議題： ①夢洲まちづくりについて ・夢洲まちづくり基本方針に反映すべき内容に ついて ②新大阪駅周辺のまちづくりについて ・今年度の検討の方向性について
05/17	都市創造専門委員会国土・広域 基盤委員会 合同委員長打合せ	議題：新大阪駅周辺地域に導入すべき都市機能に ついて(意見交換)
05/27	ジャネット・サディク=カーン氏 来日記念講演会	演題：Streetfightと官民パートナーシップ 講師：元ニューヨーク市交通局長 ジャネット・サディク=カーン 氏
05/31	萩生田光一衆議院議員 講演会	演題：万博・I Rによる関西・大阪の発展及び 時局講演 講師：衆議院議員 萩生田 光一 氏
06/12	都市創造専門委員会WG	議題： ①夢洲まちづくりについて ・スマートシティ実現にむけて必要な検討項目の 整理 ②新大阪駅周辺のまちづくりについて ・導入すべき機能について
07/26	中長期的なインバウンド振興検討 WG	議題： ①WGの運営の説明 ②関西観光本部の重点事業の説明 ③今後のWG検討内容について(意見交換)
07/26	都市・観光・文化委員会	<講演> 演題：2030年を見据えた中長期視点での観光政策 の課題 講師：東京女子大学 教授 矢ヶ崎 紀子 氏 演題：万博に向けた関西のインバウンド観光 講師：関西観光本部 専務理事 東井 芳隆 氏
08/01	国土・広域基盤委員会、都市創造 専門委員会 担当副会長・正副委員長合同打合せ	議題：新大阪駅周辺地域の検討について
08/23	都市創造専門委員会	<講演> 演題：スーパーシティ/スマートシティ構想とこれから のまちづくりに必要なこと 講師：世界経済フォーラム 平山 雄太 氏 <報告および審議> ①新大阪駅周辺地域に関する検討状況について ②夢洲まちづくり基本方針検討会の開催ならびに 今後の検討の方向性について

2019/09/10	都市創造専門委員会WG	議題： ①新大阪駅周辺地域のまちづくりについて ・導入すべき都市機能 関経連案に関する意見提起の方向性に関する報告 ②夢洲のまちづくりについて ・万博のレガシーを活かしたスマートなまちづくりおよび、スーパースィティ構想への応募にむけた検討の進め方
09/24	中長期的なインバウンド振興検討WG	議題： ①関西観光本部の取組みについて ・今年度の3つの重点事業の進捗状況、経済界への期待 ②WGでの検討内容について ・2025～2030年に向けて検討すべき中長期的な課題と対応策
10/23	都市・観光・文化委員会 講演会	演題：MICE誘致の促進に向けた現状と課題 講師：観光庁参事官(MICE) 平泉 洋氏
10/23	都市・観光・文化委員会 担当副会長・正副委員長・専門 委員長会議	議題：中長期的なインバウンド振興検討WGおよび 都市創造専門委員会の検討状況について
11/13	都市創造専門委員会	<講演> 演題：都市再生・未来技術実装について 講師：内閣府 地方創生推進事務局参事官 森本 励氏 <報告および審議> ①新大阪駅周辺地域のまちづくりに関する検討状況について ②夢洲まちづくりおよびスーパースィティに関する検討状況について
11/20	関西ワンパス共同事業体 2019年度第1回実行委員会	議題： ①2020年度上限枚数について ②2020年度初回製造枚数について 他
12/13	中長期的なインバウンド振興検討WG	議題： ①関西観光本部の取組みについて ・今年度の3つの重点事業の進捗状況 ・企業ヒアリング結果報告 ②WGでの検討内容について ・広域周遊促進について
2020/01/21	都市創造専門委員会WG	議題： ①新大阪駅周辺地域のまちづくりについて ・官民協議会での今年度の検討状況と来年度以降の検討の方向性について ②夢洲のまちづくりについて ・万博のレガシーを活かしたスマートシティおよびスーパースィティ実現にむけた仕組みや仕掛けについて
03/03	京阪神都市圏における都市施策研究会	議題： ①研究会のこれまでの活動の振り返りと、関西の都市のこれからの課題 ②パリにおける都市空間整備の状況等 ③中国の都市・交通施策の最近の動向 他
03/04	中長期的なインバウンド振興検討WG	議題： ①関西観光本部の取組みについて ②広域周遊の利便性を高めるMaaSについて ③観光WG「中間とりまとめ(案)」について
03/17	都市・観光・文化委員会 担当副会長・正副委員長・専門 委員長会議	議題： ①2020年度委員会の運営方針 ②中長期的なインバウンド振興検討WGの中間とりまとめ ③都市創造専門委員会に関する取り組みについて

■スポーツ振興委員会

開催日	会合名	内容
2019/05/20	関西スポーツ振興推進協議会 スポーツエキスパートグループ会合 (スポーツイベント招致)	議題：スポーツイベント招致に関する意見交換
05/26	ワールドマスタースゲームズ (WMG)2021関西2年前記念 イベント	<プログラム> ・ゴールドen・スポーツイヤーズ機運醸成トークショー ・スポーツ体験イベント(ラグビー体験等) ・ラグビーワールドカップ2019開催PR 他
06/06	スポーツ振興委員会 スタッフ会議	議題：①2019年度委員会運営方針 ②「関西スポーツ振興ビジョン」4本柱の具体化に向けた活動状況について
06/11	スポーツ振興委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2019年度委員会運営方針 ②「関西スポーツ振興ビジョン」4本柱の具体化に向けた活動状況について
06/13	関西スポーツ振興推進協議会 スポーツエキスパートグループ会合 (トップアスリート育成)	議題：トップアスリート育成に関する意見交換
06/25	関西スポーツ振興推進協議会幹事会	議題：関西のスポーツ振興に関する検討状況について
07/03	関西スポーツ振興推進協議会 スポーツエキスパートグループ会合 (トップアスリート育成)	議題：トップアスリート育成に関する意見交換
09/03	KCAA(大学スポーツコンソーシアムKANSAI)と関経連との懇談会 (第1回)	議題：①(関経連)スポーツ振興委員会、関西 スポーツ振興推進協議会の取り組み紹介 ②(KCAA)KCAAの取り組み紹介 ③連携・交流強化に向けた意見交換

2019/10/18	スポーツ振興委員会 スタッフ会議	議題：①関西のスポーツ産業についての調査結果について ②企業・従業員アンケート結果、企業表彰について ③関西スポーツ振興ビジョン具体化に向けた取組状況の報告 他
11/01	関西スポーツ振興推進協議会 スポーツエキスパートグループ会合 (生涯スポーツ)	議題：生涯スポーツ振興に関する意見交換
11/06	関西スポーツ振興推進協議会 スポーツエキスパートグループ会合 (トップアスリート育成)	議題：トップアスリート育成に関する意見交換
11/12	関西スポーツ振興推進協議会 スポーツエキスパートグループ会合 (スポーツイベント招致)	議題：スポーツイベント招致に関する意見交換
11/19	スポーツ振興委員会スタッフ会議	議題：①上半期の振り返り ②事務局提案(協議会幹事会・総会に向けて)
11/29	スポーツ振興委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：関西スポーツ振興ビジョン具体化に向けた検討状況と今後の活動案について
12/10	関西スポーツ振興推進協議会 幹事会	議題：関西スポーツ振興ビジョン具体化に向けた検討状況と今後の活動案について
12/12	スポーツ振興委員会 講演会	演題：スポーツビジネスへの挑戦 講師：セレッソ大阪スポーツクラブ 理事 宮本 功氏
12/23	関西スポーツ振興推進協議会 総会	議題：①1年間の活動報告 ②関西スポーツ振興ビジョン具体化に向けて
2020/01/31	関西スポーツ応援企業表彰式 WMG2021関西エントリー開始 イベント	議題：①関西スポーツ応援企業表彰 記念講演 演題：どん底から個人と組織を甦らせる？ こころ一番で力を発揮するには？ 講師：アスリートネットワーク理事長 柳本 晶一氏 ②関西スポーツ応援企業表彰式 ③WMG2021関西エントリー開始イベント
02/06～07	関西財界セミナーにおける WMG2021関西エントリーPR	<プログラム> ・WMG2021関西PRブース ・スポーツ体験コーナー
03/09	スポーツ振興委員会 スタッフ会議	議題：①2020年度委員会運営方針 ②2020年度の活動具体化策およびスケジュール
03/31	スポーツ振興委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2020年度委員会運営方針 ②2020年度の活動具体化策およびスケジュール

■国際委員会 (アジアビジネス専門委員会)

開催日	会合名	内容
2019/04/05	「アジア・ビジネス創出プラットフォーム(ABCプラットフォーム)」 第1回全体会議	<ABCプラットフォーム概要説明> ①ABCプラットフォーム概要 ②テーマ別部会の活動概要 <パネルディスカッション> モデレーター：熊本県立大学 理事長 白石 隆氏 パネリスト：関西経済連合会 会長 松本 正義 インドネシア商工会議所 常任理事 レイラ・ジャウス氏 マレーシア商工会議所 財務担当役員 ドン・ナズウィン氏 ミャンマー商工会議所連合会 会頭 ソー・ミン・ウィン氏 フィリピン商工会議所 会頭 アレグリア・リムホコ氏 シンガポール製造業者連盟 会長 ダグラス・フー氏 タイ工業連盟 会長 スパント・モンゴンステイー氏 ベトナム商工会議所 副会頭 ボー・タン・タン氏
04/23	インドビジネス機会セミナーin 大阪	<講演> 演題：印日関係の概要とインドヘルスケアビジネスの機会 講師：在大阪・神戸インド総領事館 領事(商務担当) ワイバワA. タンダレ氏 演題：日印連携によるUHC機器開発 ～大阪大学と全インド医科大学の取り組み～ 講師：大阪大学大学院 医学系研究科 次世代内視鏡治療学共同研究講座 特任教授 中島 清一氏 演題：インド進出企業の実例紹介 「インドでのヘルスケア事業開拓」 講師：オムロンヘルスケア グローバル事業企画部 基幹職 藤井 正行氏 演題：インド・ヘルスケア法規制制度について 講師：JSA Partner ロビトアシュワ・プラサード氏 演題：インド・係争解決の枠組み：近年のトレンドと展開 講師：JSA Partner ディレンドラ・ネギ氏 演題：インド進出企業の実例紹介・セコムグループ によるインドでの病院サービス事業 講師：誠善会法人本部 常務理事法人本部長 八島 利昌氏 演題：インド高度技術看護師ケアワーカーとしての 日本での人材支援 講師：NAVIS Marketing & Relations 篤刈 貴子氏

2019/04/24	国際委員会	<講演> 演題：最近の国際経済情勢とわが国の対応 講師：外務省 経済局長 山上 信吾 氏 <議題> 2019年度国際委員会活動方針報告
04/26	中日経済協力ハイレベル研究討論会 専門家代表団との懇談会	
05/20	「オマーン・中東情勢」に関する講演会	演題：オマーン・中東情勢について 講師：駐スルタン・オマーン国特命全権大使 小林 利典 氏
05/20	多国籍経営者団体（YPO）訪日団 との懇談会	
05/22	アジアビジネス専門委員会	議題：ABCプラットフォームの今後の取り組み について
05/20	A S E A N常駐代表との夕食懇談会	
05/28	スペイン・ビジネス・セミナー	演題：スペイン経済事情及び関西経済圏との ビジネス機会 講師：スペイン大使館 経済商務部 商務参事官 マリア・デル・コリセオ ゴンサレス・イスキエルド 氏 演題：グローバルサプライチェーンの構築 講師：ゲスタンプ・ホツスタンピング・ジャパン 大室 敦司 氏 演題：スペインを通じた欧州市場での販路拡大 講師：ニチリン 最高経営責任者 曾我 浩之 氏 演題：欧州に於ける主要モノづくり拠点 講師：積水化成成品工業 管理本部 大浦 公一 氏
05/28	ABCプラットフォーム観光部会 「ミャンマー観光セミナー」	・ミャンマー観光連盟によるミャンマーの魅力に 関する講演、旅行会社間の商談会 他
06/06	国際委員会 スタッフ会議	議題：①国際ビジネス研究会総括 ②ABCプラットフォームの進捗報告 ③関経連訪中2019および第5回日中企 業家交流会実施案 ④関経連イスラエル調査団派遣案 ⑤ベトナム政府との対話会実施案
06/13	りそなアジア・オセアニア財団 セミナー	テーマ：新局面を迎えた世界経済～アジアのビジ ネス環境はどう変わるのか～ 演題：動きを加速させる国際政治・経済情勢とグ ローバルビジネス 講師：国際協力銀行 総裁 前田 匡史 氏 演題：米中の覇権争いとアジア・ビジネス 講師：丸紅 執行役員経済研究所長 今村 卓 氏
06/24	国際委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①国際ビジネス研究会 総括 ②ABCプラットフォームの進捗報告 ③関経連訪中2019および第5回日中企 業家交流会 実施案 ④関経連イスラエル調査団 派遣案 ⑤ベトナム政府との対話会 実施案
07/15～19	関経連訪中2019 【中国 北京、成都】	主な訪問先：商務部、外交部、中国日本友好協 会、中国国際貿易促進委員会、中国 日本商会、四川省人民政府、成都市 人民政府 他 主な行事：第5回日中企業家交流会
07/23	ABCプラットフォーム 人材育成・ 活用部会「外国人留学生就職マッ チングイベント『ENMUSUBI』」	・外国人留学生によるプレゼン会 ・合同企業説明会 ・インターンシップ相談会・面接会 他
09/05	ABCプラットフォーム 中堅・中小 企業支援部会「海外進出セミナー」	演題：アセアン7カ国の概要、事業開始上の留意点 講師：KPMG FAS ディレクター 木村 昌吾 氏
09/06	中国工商銀行一行との懇談会	
09/06	台日経済貿易永続フォーラム	<主催者・来賓挨拶> 主催者挨拶：中華民国 工商協進会 理事長 林 伯豊 氏 来賓挨拶：中華民国 前副大統領 吳 敦義 氏 来賓挨拶：台湾經濟部政務次長 王 美花 氏 閉会挨拶：台湾永續能源研究基金會 董事長 簡 又新 氏 <パネルディスカッション> テーマ：日本にとつてのCPTPPの意義 モデレーター：中華民国工商協進会 副理事長 黃 敦漳 氏 キックオフスピーカー：日本経済団体連合会 東亜経済人会議 日本委員会 委員長 植田 松瑩 氏 パネリスト：関西経済連合会 会長 松本正義 他 <基調講演> 演題：①台日貿易の展望 講師：①台湾交流協会 首席副代表 星野 光明 氏 ②台湾經濟部国際貿易局長 楊 珍妮 氏 演題：SDGs／CSRについて 講師：台湾永續能源研究基金會 董事長 簡 又新 氏 <ケーススタディ> テーマ：①グリーントレードの新たな契機 ②循環型経済の新ビジネスモデル ③持続可能な企業とグローバルチェーン
09/10	サチ コンボ大統領との懇談	
09/26	国際委員会 担当副会長・正副委員長スタッフ 会議	議題：①関経連訪中2019派遣報告（第5回日中 企業家交流会含む） ②関経連-MJCミャンマービジネスプランコ ンテストご報告 ③ベトナム事業について（第4回ベトナム政 府との対話会） ④関経連イスラエル経済調査団について ⑤関経連アセアン経営研修について ⑥関経連アセアン使節団について ⑦アジアビジネス専門委員会（アジアビジネ ス創出プラットフォーム）について

2019/10/03	ABCプラットフォーム 観光部会 「ハラルビジネスセミナー」	<基調講演> 演題：ハラルビジネスの可能性について 講師：National Chamber of Commerce and Industry of Malaysia Treasurer and Council Member Mr. Don Nazwim <パネルディスカッション> テーマ：ムスリムフレンドリーの普及に向けて パネリスト：Dewina Consult Sdn. Bhd. Director/Principal Consultant Dr. Ahmad Robin Wahab University Kuala Lumpur Business School Entrepreneur in Residence Mr. Norhisham Mutalib マレーシア貿易開発公社 大阪事務所 所長補佐 橋詰 裕志 氏 近鉄・都ホテルズ ホテル運営本部 営業推進部（営業・インバウンド事業 推進担当）主査 倉光 明 氏
10/07	りそなアジア・オセアニア財団 セミナー	テーマ：日本のナレッジでグローバルイシューへ 挑め～2025大阪・関西万博が世界を変 える～ 演題：2025年万博の成功と関西経済 講師：2025年日本国際博覧会協会 副事務総長・理事 森 清 氏 演題：カネカのESG経営とSDGs・新規事業展開 講師：カネカ 常務執行役員 武岡 慶樹 氏
10/10	ポルトガル経済セミナー	演題：変動するヨーロッパにおけるポルトガル 投資の優位性、投資環境の最新情報 講師：ポルトガル投資貿易振興庁 総裁 カストロ・エンリケス 氏
10/15	イルマン 在京都フランス総領事 表敬訪問	
10/19	ABCプラットフォーム人材育成・ 活用部会「Global Talent & Business Meetup.」【ダナン】	関西の中堅・中小企業100社がベトナム・ダナン市 において、ダナン大学等の現地学生約130人を 対象に、インターンシップや雇用のためのマッ チングイベント及び地元企業30社との交流会を実施
10/21	高 中国国際貿易促進委員会会長 一行との夕食懇談会	
10/23	ABCプラットフォーム 観光部会 「ASEAN観光投資セミナー・ 個別相談会」	<基調講演> 演題：ASEAN観光ポートフォリオ ～概要、機会と課題～ 講師：フィリピン観光省 大阪事務所 アタッシュ/西日本代表 レオナ・D・ネボムセノ 氏 <講演> テーマ：ASEAN各国の主要観光プロジェクト 講師：ASEAN各国の観光担当者 テーマ：日本企業による進出経路談 講師：スーパーホテル 海外事業本部海外運営・ マーケティング部 課長 内田 辰也 氏
10/25	ツーリズムEXPO ジャパン2019 大阪・関西 海外旅行シンポジウム	・ABCプラットフォーム観光部会の取り組みの PR
11/08	中堅・中小企業向け SDGsセミナー	テーマ：SDGsで商いますます繁盛！ ～SDGs実装企業から学ぶ～
11/21	貴安新区訪日団との懇談会	
11/15	ガラバン ルーマニア商工会議所 会頭 表敬訪問	
11/25	第7回環境シンポジウムSDGs対話 ～新たなコラボレーションを求 めて～	
11/28	第2回「日中第三国市場協力 フォーラム」説明会	
11/29	マレーシアにおけるビジネス機会 セミナー	開会挨拶：神戸商工会議所専務理事 中林 志郎 氏 <基調講演> 講師：マレーシア国際通商産業大臣 ダレル・レイキング 氏 <パネルディスカッション> テーマ：マレーシアの政府のサポート体制、マク ロ・ミクロの観点からのマレーシア経済、 またマレーシアへの進出・事業運営の経験談 について 登壇者：マレーシア政府代表、エコノミスト、 マレーシア進出企業
11/29	時局・時事講演会	演題：①米中貿易摩擦とビジネスへの影響 ②関西経済の現状と展望 講師：①日本貿易振興機構（JETRO） 米州課長 藤井 麻理 氏 ②日本銀行 理事大阪支店長 山田 泰弘 氏
12/03	アジアビジネス専門委員会	議題：ABCプラットフォームの取り組み状況に ついて
12/03	クリット タイ王国大使総領事 表敬訪問	
12/04	中国山東対話日本関西交流イベント	
12/06	ABCプラットフォーム プロジェクトマネージャー会議	議題：各部会の活動状況について
12/09	陳上海市副秘書長との懇談	
12/10	海外投資セミナー	演題：①2019年度海外事業展開調査結果報告 ②新時代に突入した日本企業とグローバル スタートアップの協業～ビジネスの成功 を導く鍵～ 講師：①国際協力銀行 調査部第1ユニット長 春日 剛 氏、同ユニット 本吉 千紘 氏 ②アビームコンサルティング P&Tデジタルビジネスユニット リサーチ&イノベーションセクター エキスパート 坂口 直樹 氏

2019/12/12	中国国家外貨管理局 訪日団一行との懇談会	
12/19	第13回「国際人財活用ネットワーク交流会」	
12/20	ベナンリ 駐日イスラエル大使表敬訪問	
2020/01/09	ABCプラットフォーム医療介護部会「介護実習生セミナー」	・介護技能実習生受入時の課題と対応、実際の勤労状況について
01/20	りそなアジア・オセアニア財団セミナー	テーマ：世界を揺るがす「気候変動」と「中国」 演題：気候危機にどう立ち向かうか～気候非常事態宣言を行いカーボンニュートラルな社会へ転換する～ 講師：東京大学名誉教授、日本エシカル推進協議会名誉会長、LCA日本フォーラム会長 山本 良一 氏 演題：習近平政権と今後の日中関係 講師：東京大学公共政策大学院 院長、東京大学法学部 教授 高原 明生 氏
01/22	APEC/ABAC2019 大阪報告会	講師：①ABAC日本委員 高橋 規 氏（三井物産 顧問） ②ABAC日本委員 林 信秀 氏（みずほ銀行 常任顧問） ③ABAC日本委員 松本 俊哉 氏（日本電気 執行役員常務） ④外務省 経済局審議官 飯島 俊郎 氏 ⑤経済産業省 通商政策局通商交渉官 柏原 恭子 氏
01/23	国際委員会 担当副会長・正副委員長 スタッフ会議	議題：①イスラエル経済調査団派遣中止の報告 ②アセアン使節団派遣案 ③ABCプラットフォームの活動進捗報告 ④第4回ベトナム政府との対話会報告 ⑤第40回関経連アセアン経営研修報告 ⑥国際委員会2020年度運営方針について ⑦関西財界訪中代表团 派遣案について
02/03	ABCプラットフォームスタートアップ部会「プレキックオフセミナー」	演題：スタートアップ企業との連携を通じたコーポレートイノベーションの最新線 講師：ICMG シンガポール代表 辻 悠佑 氏
02/04	ABCプラットフォーム「マレーシア セミナー」	演題：マレーシア経済と市場の最新状況 講師：ジェトロ 海外調査部アジア大洋州課 リサーチマネージャー 北見 創 氏 演題：JICAの海外進出のための支援スキームについて 講師：JICAコラボデスク 中小企業海外展開支援アドバイザー 中谷 浩之 氏 演題：マレーシア日本国際工科院（MJIIIT）の産学連携の取り組み 講師：JICA 専門家 岡野 貴誠 氏 演題：マレーシアの産業人材とMJIIITとの連携事業 講師：高砂熱学工業 中村 正人 氏、佐部利 俊和 氏
02/13	権 韓貿易投資振興公社社長表敬訪問	
02/13	ラタス エストニア首相との懇談	
02/26	国際委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①イスラエル経済調査団およびアセアン使節団派遣中止の報告 ②ABCプラットフォームの活動進捗報告 ③第4回ベトナム政府との対話会報告 ④第40回関経連アセアン経営研修報告 ⑤国際委員会2020年度運営方針について ⑥関西財界訪中代表团 派遣案について
03/25	ガルージン駐日ロシア大使との懇談	

2019/05/17	第3回女性活躍推進検討チーム	議題：①「女性活躍推進アンケート」報告書および提言「多様な人材の柔軟な働き方を実現する雇用のあり方」について ②労働政策委員会2019年度運営方針および女性活躍推進検討チーム2019年度の取り組みについて ③企業における女性活躍推進の課題解決に向けて
05/29	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2019」第1回事前研修	演題：経営戦略としての女性活躍推進～特に理系・技術系女性の活躍に向けて～ 講師：21世紀職業財団 関西事務所長 佐野 由美 氏 演題：キャリアを取り巻く変化に対応するセルフリーダーシップ研修 講師：21世紀職業財団 客員講師 平山 智一 氏 ※駐大阪・神戸米国総領事館と共催
06/04	賃金調査担当者会議	議題：2019年度「標準勤続者賃金」共同調査について 他
06/13	労働情報講演会	演題：同一労働同一賃金～通達、解釈等を踏まえた対応のポイント～ 講師：中之島中央法律事務所 弁護士 勝井 良光 氏
06/13	第12回人事労務部門ネットワーク	議題：①勝井弁護士のご講演内容について意見交換 ②提言「多様な人材の柔軟な働き方を実現する雇用のあり方」について
06/14	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2019」第2回事前研修	演題：日米における女性活躍の比較 講師：同志社大学 グローバル・コミュニケーション学部 教授 中村 艶子 氏 ※駐大阪・神戸米国総領事館と共催
06/26	第4回女性活躍推進検討チーム	議題：①第3回女性活躍推進検討チーム議論結果の共有・意見交換 ②女性活躍推進のためのチェックリスト（仮）検討の方向性
07/03	関西女性活躍推進フォーラム 企画委員会 第4回分析ワーキングチーム	議題：関西女性活躍マップ（仮称）試算について ※関西広域連合と共催
07/05	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2019」第3回事前研修	<ディスカッション> テーマ：米国現地研修で何を学ぶか <企業役員層との懇談> スピーカー：アシックス 執行役員 CSR統括部長、関経連 労働政策委員会 副委員長 太田 めぐみ 氏 ※駐大阪・神戸米国総領事館と共催
07/05	第33回14都道府県労働委員会 使用者委員会	<意見交換> 議題：①「調整・審査事件解決のための留意点（成功事例・失敗事例等）」について ②中央労働委員会からの報告 <講演> 演題：働き方改革実現の本質的課題 講師：同志社大学 社会学部 准教授 寺井 基博 氏
07/08	労働政策委員会 正副委員長会議	議題：①2019年度 労働政策委員会運営方針について ②提言「多様な人材の柔軟な働き方を実現する雇用のあり方」の要望結果と今後の検討の進め方について ③女性の活躍推進に関する取組について ④2019年度大阪府地域別最低賃金の審議に向けて
07/08	労働政策委員会 講演会	演題：今後の雇用・労働政策の方向性～2019年度 成長戦略・骨太の方針を踏まえて～ 講師：経済産業省 経済産業政策局 産業人材政策室長 能村 幸輝 氏
07/17	関西各地経営者協会・経済産業協会 専務理事・事務局長会議【大阪経営者協議会】	議題：各地経協・経産協からの活動状況報告 ※関西ブロック12経協・経産協と共催
07/18	メンバーシップ部会 正副部会長会議	議題：役員改選、登録メンバー報告
07/18	メンバーシップ部会	演題：SDGsを巡る動きと関西SDGs貢献チャレンジ 講師：近畿経済産業局 通商部 国際化調整企画官 高瀬 幸子 氏
07/20～28	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2019」現地研修	訪問地：米国 シャーロット、オースティン、サンアントニオ ※駐大阪・神戸米国総領事館と共催
07/31	関西女性活躍推進フォーラム 企画委員会 第5回分析ワーキングチーム	議題：関西女性活躍マップ（仮称）試算について ※関西広域連合と共催
08/07	メンバーシップ部会 正副部会長会議	議題：SDGsパッチ共同購入について
08/07	労働情報講演会・メンバーシップ部会 合同講演会	演題：企業のためのパワーハラスメントへの対応 講師：竹林・畑・中川・福島法律事務所 弁護士 竹林 竜太郎 氏
08/08	大阪府最低賃金審議会 専門部会使用者委員 情報交換会	議題：①大阪府地域最低賃金の審議結果 ②特定最低賃金の審議に向けて
08/21	労働情報講演会 in 堺	演題：企業におけるメンタルヘルスの対応とストレスチェックの活用について 講師：大阪ガス 人事部 Daigasグループ健康開発センター 統括産業医、健康経営研究会 理事長 岡田 邦夫 氏 ※堺経営者協会と共催
09/02	関西女性活躍推進フォーラム 企画委員会 第6回分析ワーキングチーム	議題：関西女性活躍マップ（仮称）試算について ※関西広域連合と共催
09/20	労働政策委員会 正副委員長会議	議題：①労働政策に関する課題等の整理について ②高齢者雇用に関する動向と論点について ③女性の活躍推進に関する取り組みについて
09/20	ドーンdeカラリフェスティバル 2019<しごと力向上セミナー「チャレンジ会」>	グループワーク講師：イーイノベーション 岡阪 寿人 氏 ※OSAKA女性活躍推進会議と共催

■労働政策委員会

開催日	会合名	内容
2019/04/10	新入社員研修	テーマ：新入社員が「自信」を持てるビジネス マナー 講師：日本電信電話ユーザ協会 契約講師 橋本 美詠子 氏 スタアオペレーションサービス 堀越 昭夫 氏 ※東部大阪経営者協会と共催
04/22	関西各地経営者協会・経済産業協会 専務理事・事務局長会議【大阪経営者協議会】	議題：①各地経協・経産協からの活動状況報告 ②新年度事業計画 ※関西ブロック12経協・経産協と共催
04/23	提言「多様な人材の柔軟な働き方を実現する雇用のあり方」公表	

2019/09/27	第7期「しごと力向上セミナー」成果報告会	<セミナー実施内容報告> 全8回(5/14、5/28、6/11、6/25、7/9、7/23、8/6、8/20) <セミナー体験ワーク> テーマ：社会的コミュニケーション力 講師：イーイノベーション 岡阪 寿人 氏 <修了証書授与式> 日本製鉄 常務執行役員、 関西経済連合会 労働政策委員会 副委員長 松岡 弘明 氏 ※連合大阪、大阪人材確保推進会議と共催
09/30	関西女性活躍推進フォーラム 企画委員会 第7回分析ワーキングチーム	議題：関西女性活躍マップ（仮称）試算について ※関西広域連合と共催
09/30	新任女性副委員長との意見交換会	議題：①関経連 女性活躍推進に向けた取り組み等について ②関経連活動について
10/08	関西各地経営者協会・経済産業協会 専務理事・事務局長会議 【大阪経営者協議会】	議題：各地経協・経産協からの活動状況報告 ※関西ブロック12経協・経産協と共催
10/10	労働情報講演会	演題：外国人材の雇用について ～改正入管法と受入れのポイント～ 講師：日本人財研究所 講師 松本 光正 氏
10/15	第8回明日のビジネスを担う 女性たちの交流会 in 大阪	<パネルディスカッション> テーマ：明日のビジネスを担う女性たちへ コーディネーター：NTTコミュニケーションズ 監査役 小林 洋子 氏 パネリスト：アルフレッサ ファーマ 取締役 上内 まゆみ 氏 近鉄・都ホテルズ 取締役 榎垣 真弓 氏 積水ハウス CSR部長 小谷 美樹 氏 ※21世紀職業財団、大商、関西女性活躍推進 フォーラムと共催
10/17	メンバーシップ部会 見学会 「けいはんな学研都市」	見学先：けいはんなプラザ、環境衛生薬品、 サンプラスチェックス
10/18	労働政策委員会 講演会	演題：雇用分野における法改正等をめぐる動向 ～高齢者雇用を中心に～ 講師：日本経済団体連合会 労働政策本部 統括主幹 清家 武彦 氏
10/18	第13回人事労務部門ネットワーク	議題：「高齢者の雇用に関する意見（仮題）」に ついて
10/23	関西各地経協長会議 【大阪経営者協議会】	議題：①2020年版経営労働政策特別委員会報告 （1次案）に対する意見 ②各地における人材不足への対応や働き方 改革の推進への対応 ※関西ブロック12経協・経産協と共催
10/25	労働政策委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①「高齢者の雇用に関する意見」について ②11/7大阪労使会議について
11/07	大阪労使会議	<勉強会> テーマ：年金制度改革の現状と課題 講師：日本総合研究所 調査部 主席研究員 西沢 和彦 氏 ※連合大阪と共催
11/11	関西女性活躍推進フォーラム 第4回会議	議題：①課題分析ワーキングチームの検討結果に ついて ②関西女性活躍推進シンポジウムの開催に ついて ③関西女性活躍行動宣言案について ④来年度以降の取組について ※関西広域連合と共催
11/15	女性のエンパワメントのための 「米国派遣プログラム2019」 研修報告会	<プログラム趣旨・概要説明> コーディネーター：同志社大学 グローバル・コミュニケーション学部 教授 中村 艶子 氏 <挨拶・修了証書授与> 駐大阪・神戸米国総領事館 政治・経済担当領事 コリン・フィッシュウィック 氏 <グループ発表> テーマ：現地研修での学び <個人発表> テーマ：自社への提案と自らの目標・アクションプラン <全体講評> アシックス 執行役員 CSR統括部長、 関経連 労働政策委員会 副委員長 太田 めぐみ 氏 <交流会> ※事後研修3回(8/2、9/17、10/18) ※駐大阪・神戸米国総領事館と共催
11/18	「高齢者の雇用に関する意見」公表	
11/21	労働情報講演会	<講演> 演題：パートタイム・有期雇用労働法の改正について ～同一労働同一賃金ガイドラインの概要～ 講師：大阪労働局 雇用環境・均等部 指導課長 佐藤 英己 氏 <個別相談会> 相談対応：大阪働き方改革推進支援・賃金相談センター 議題：①関経連における女性の活躍推進に向けた 取り組みについて ②関経連活動に関する意見交換
11/25	新任女性正副委員長との意見交換会	
12/05	男性管理職対象：女性活躍推進 セミナー	講師：ジェイフィール パートナーコンサルタント 岡本 直子 氏
12/12	関西女性活躍推進フォーラム 企画委員会 第8回分析ワーキングチーム	議題：関西女性活躍マップ（仮称）試算について ※関西広域連合と共催
12/13	労働情報講演会・メンバーシップ 部会 合同講演会	演題：仕事と介護の両立支援について ～企業に効果のある取り組み～ 講師：ユコム 常務取締役 橋本 珠美 氏
2020/01/14	関西各地経営者協会・経済産業協会 専務理事・事務局長会議 【大阪経営者協議会】	議題：①各地経協・経産協からの活動状況報告 ②関西ブロック経協長会議日程周知 ※関西ブロック12経協・経産協と共催

2020/01/16- 17-02/04	2020関西労使政策フォーラム	テーマ：政労使で考える「人生100年時代」の 労使関係～日本経済の成長戦略と働き方 改革の課題～ <オプション講演> 演題：2020年の春季労使交渉・労使協議に対する 経営側の基本的考え方 講師：日本経済団体連合会 労働政策本部 統括主幹 清家 武彦 氏 ※関西生産性本部と共催
01/16	土屋厚生労働審議官との懇談会	議題：①関西労使政策フォーラムでのご講演 「人生100年時代に向けた労働政策」を 踏まえた意見交換 ②高齢者の雇用について ③最近の労働政策に関する議論の状況等に ついて
01/23	労働政策委員会 正副委員長会議	議題：①2/12大阪労使会議について ②2020年度の労働政策委員会の取り組みに ついて ③「高齢者の雇用に関する意見」とその後の 動向について ④社会保障制度改革に関する意見書について ⑤就職氷河期世代への支援について
02/03	関西女性活躍推進フォーラム 第5回会議	議題：①関西女性活躍マップについて ②関西女性活躍行動宣言案について ③令和元年度関西女性活躍推進フォーラム 共催事業等取組状況について ④「関西女性活躍推進フォーラム」の今後の 取組について ※関西広域連合と共催
02/03	関西女性活躍推進シンポジウム ～住んで、働いて、子育てしやすい 関西をめざして～	<報告> 演題：関西女性活躍マップ ～関西における女性活躍の現状から見えること～ 講師：追手門学院大学 経済学部 准教授 長町 理恵子 氏 <パネルディスカッション> テーマ：住んで、働いて、子育てしやすい関西をめざして パネリスト：内閣府 地域働き方改革支援チーム 委員 瀧美 由喜 氏 カワソーテックス 社長 稲付 嘉明 氏 京都府 府民環境部 副部長 足立 阿季子 氏 追手門学院大学 経済学部 准教授 長町 理恵子 氏 ファシリテーター：兵庫県立大学 政策科学研究所 教授 三崎 秀央 氏 ※関西広域連合と共催
02/12	大阪労使会議	<意見交換> 議題：①2020春季生活闘争方針 ②「取引の適正化にむけた」特別要請 ③高齢者の雇用について ※連合大阪と共催
02/18	メンバーシップ部会 正副部会長会議	議題：①2019年度活動報告 ②2020年度活動計画(案)
02/18	労働情報講演会・メンバーシップ 部会合同講演会	演題：中小・中堅企業の経営革新・事業承継 ～牧歌的革新から ICT・IoT 活用まで～ 講師：関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科 教授 西本 凌 氏
02/19	「次世代の働き方・これからの働き 方」2020シンポジウム ～生涯現役で働くことをめざすため、 新たな雇用社会の実現へ～	<基調講演> 演題：人生100年時代における医療の役割と挑戦 ～キャンパスライフ支援、ダイバーシティ推進、 「心・技・体」への貢献～ 講師：大阪大学 キャンパスライフ健康支援センター長 守山 敏樹 氏 <パネルディスカッション> コーディネーター：アチーブ人財育成 社長 諫山 敏明 氏 パネリスト：レンゴー 人事部長代理兼女性活躍推進室長 伊藤 嘉寿代 氏 エバオン 社長 前西 衛 氏 日本労働組合総連合会大阪府連合会 事務局長 井尻 雅之 氏 産業雇用安定センター 大阪事務所 所長 片岡 伝七 氏 アドバイザー：大阪労働局 職業安定部 課長 尾崎 哲一 氏 ※産業雇用安定センター、大商、連合大阪等と共催
02/21	第8期「しごと力向上セミナー」 成果報告会	<セミナー実施内容報告> 全8回(10/9、10/23、11/6、11/20、12/4、12/18、 1/15、1/29) <セミナー体験ワーク> テーマ：社会的コミュニケーション力 講師：イーイノベーション 岡阪 寿人 氏 <修了証書授与式> 相互タクシー 社長、 関経連 労働政策委員会 副委員長 小野 幸親 氏 ※関西女性活躍推進フォーラム、輝く女性応援京都 会議と共催
02/27	大阪府労働委員会公益委員任命 に対する経営法曹会議弁護士への 意見聴取会	議題：①第45期大阪府労働委員会委員について ②2019年(1月～12月)：労働委員会審査 事件の状況 ③労働審判員事件の新受件数 ④「高齢者の雇用に関する意見」について
03/03	労働政策委員会 正副委員長会議	議題：①雇用・労働に係る課題の全体像の整理に ついて ②労働政策委員会2020年度運営方針(案)に ついて

■グローバル人材育成・活用委員会

開催日	会合名	内容
2019/05/30	グローバル人材育成・活用委員会講演会	演題：ビジネスコミュニケーション支援による高度外国人材活躍の可能性 講師：麗澤大学 外国語学部 教授 近藤 彰 氏
05/30	グローバル人材活用運営協議会幹事会	議題：①麗澤大学 外国語学部 教授 近藤氏との意見交換 ②2019年度定時総会について ③提言「多様な人材の柔軟な働き方を実現する雇用のあり方」について
06/10	グローバル人材活用運営協議会2019年度定時総会	議題：①2018年度事業活動報告(案) ②2019年度事業計画(案) ③役員を選任
06/10	企業・大学・留学生のワークショップ	<講演> 演題：就職をめざす外国人留学生のキャリア教育～何をどこまで修得して、大学卒の留学生は飛び立つのか～ 講師：関西大学 国際部 教授 池田 佳子 氏 <ワークショップ> テーマ：ビジネス日本語コミュニケーション教材のリアル 講師：関西大学 国際部 教授 池田 佳子 氏 ※大阪府、SUCCESS-Osaka、グローバル人材活用運営協議会と共催
09/30	グローバル人材育成・活用委員会正副委員長会議	議題：2019年度上期の活動状況と下期活動予定について
10/10	グローバル人材活用運営協議会幹事会	議題：①労働情報講演会講師（日本人財研究所 松本 光正 氏）との意見交換 ②企業における外国人材のニーズについて 他
10/18	日本で働く外国人社員の「生の声」を聴くトークセッション&交流会	内容：①外国人留学生採用 ミニセミナー 講師：クオリティ・オブ・ライフ 原田 大資 氏 ②企業、外国人社員、留学生数々ずつでのトークセッション ③交流会 ※大阪府、SUCCESS-Osaka、日本貿易振興機構と共催
10/20	Get ready for a successful job-hunting in Japan	<第1部> 基調講演：外国人として日本で活躍するために大切にしてきたこと～Message for You～ 講師：ロート製薬 副社長 ジュネジャ・レカラジュ 氏 <第2部> ①グローバル人材活用について企業に学ぶ －事例紹介－ 登壇企業：シスメックス、住友電気工業、オムロン ②グループディスカッション ※大学コンソーシアムひょうご神戸、文部科学省国費留学生協会と共催
10/24	グローバル人材採用のための企業・外国人留学生合同ワークショップ	内容：①交流会 ②企業・外国人留学生でのグループワーク ③質問会 ※大阪府、SUCCESS-Osaka、日本貿易振興機構と共催
10/30	外国人留学生就職面接会2019	※大阪労働局、近畿経済産業局等と共催
10/30	外国人留学生とOB・OGの懇談会	<パネルディスカッション> テーマ：日本企業の就職活動において必要な企業分析・自己分析とは ファシリテーター：トモノカイ 川中 一樹 氏 パネラー：日本企業で働く元留学生ら <座談会> ※大阪府、SUCCESS-Osaka、グローバル人材活用運営協議会と共催
10/31～11/01	グローバル人材育成・活用委員会先進事例視察会	視察先：グローバル財サポート浜松、パイオニクス、平野ビニール工業、和愛光園、リンクウィズ
11/20、11/22	大阪の企業訪問 ～工場見学～	見学先：カワソーテクセル堺工場、丸エム製作所 ※大学コンソーシアム大阪と共催
11/29	キャリア教育・就職支援ワークショップ	<基調講演> 演題：学びをベースとした東京都市大学のキャリア支援について 講師：東京都市大学 副学長 皆川 勝 氏 東京都市大学 学生支援部長 住田 晴弘 氏 <講演> 演題：これからの社会で求められる能力・行動と人材育成を考える 講師：日本電気 ビジネスイノベーション企画本部長 中島 大輔 氏 <トークセッション> <パネルディスカッション> テーマ：“人生100年時代”の学びを支えるデータモデレーター：小樽商科大学 商学部 准教授 大津 晶氏 パネリスト：国立教育政策研究所 高等教育研究部主任研究官 立石 慎治 氏 東京都市大学 副学長 皆川 勝 氏 東京都市大学 学生支援部長 住田 晴弘 氏 日本電気 ビジネスイノベーション企画本部長 中島 大輔 氏 ※日本学生支援機構と共催
12/12	グローバル人材育成・活用委員会講演会	演題：日本企業が外国人の優秀人材に選ばれない理由 講師：同志社大学 グローバル・コミュニケーション学部 准教授 鈴木 伸子 氏
12/12	グローバル人材活用運営協議会幹事会	議題：①“優秀人材に選ばれない理由”について意見交換 ②企業における外国人材へのニーズについて 他
2020/03/23	グローバル人材育成・活用委員会担当副会長・正副委員長会議	議題：①2019年度活動報告 ②2020年度運営方針(案)

■万博特別委員会

開催日	会合名	内容
2019/08/02	第1回万博特別委員会	議題：大阪・関西万博をめぐる動きについて
12/05	関西経済3団体大阪・関西万博推進会議 幹事会	議題：各経済団体の万博に向けた取り組み状況の共有と今後の検討事項案について
12/20	ドバイセミナー～Dubai EXPO2020について～	・ドバイ博覧会の準備状況や日本国政府館の実情、また今後の視察に向けた情報に関する講演 他
2020/01/29	関西経済3団体大阪・関西万博推進会議 代表者会議	議題：2025年日本国際博覧会協会における取り組み事項の共有と今後の検討事項案について
01/31	第2回万博特別委員会	議題：大阪・関西万博をめぐる動きについて
02/28	第4回 People's Living Lab (PLL) 促進会議	・大阪・関西万博に向けたアイデアに関する提案 他

■震災復興支援担当

開催日	会合名	内容
2019/10/24～25	福島視察会	視察先：南相馬市(福島ロボットテストフィールド)、会津若松市(スマートシティAiCT)

■委員会など以外の活動

開催日	会合名	内容
2019/07/09	日本経済団体連合会首脳との昼食懇談会	テーマ：①エネルギー問題 ②Society5.0 for SDGs ③今後の採用と大学教育 ④コーポレートガバナンス
07/25	関西広域連合と関西経済連合会との意見交換会	テーマ：関西の発展戦略・次期広域計画に向けて・
09/24	黒田東彦日本銀行総裁との懇談会	議題：最近の金融・経済情勢について
10/09	出先機関長との意見交換会	テーマ：①2019年度事業計画・重点取り組み ②各機関の施策・トピックス
10/11	西日本経済協議会第61回総会	テーマ：活力ある強靱な地域の創生に向けて～西日本が拓く新時代～ <記念講演> 演題：京都花街の経営学 ～舞妓さん育成と見さんお断り～ 講師：京都女子大学現代社会学部 教授 西尾 久美子 氏
10/21	財務省幹部と関西経済団体との意見交換会	議題：2020年度予算編成、税制改正等について
11/10	西村康稔経済財政政策担当大臣と関西の経済団体との意見交換会	議題：関西の経済動向、今後の経済・財政運営等について
11/13	西日本経済協議会第61回総会決議要望活動	要望先：麻生太郎財務大臣、高市早苗総務大臣、赤羽一嘉国土交通大臣、菅義偉内閣官房長官、二階俊博自由民主党幹事長、岸田文雄自由民主党政務調査会長、中野洋昌経済産業大臣政務官
11/25	一般講演会	演題：イスラエルオープンイノベーションと Out of Box Thinking 講師：イスラエル日本商工会議所 理事、在イスラエル日本人交流会 代表 土田 英理也 氏
2020/01/23	関西広域連合と関西経済界との意見交換会	テーマ：関西全般の課題に関する意見交換（第4期広域計画の着実な推進、広域スポーツ、広域環境、広域観光・インバウンド、広域防災、広域産業 他）
01/25	大阪府・大阪市・経済3団体首脳による意見交換会	テーマ：①スタートアップ・エコシステム拠点都市の形成 ②スーパーシティ/スマートシティの推進 ③万博・夢洲を中心とした諸準備 ④外国人材の受け入れ促進 ⑤大阪の食のブランディング事業
02/06～07	第58回関西財界セミナー	テーマ：好機いま、はばたく関西～起爆剤を発展につなげる～ <分科会討議> 第1分科会：変動する国際情勢への対応と海外市場開拓の果敢な挑戦 第2分科会：デジタル時代におけるWell-Being社会の実現 第3分科会：経営環境の激変を新たな力に～これからの企業の存在意義、戦略、人・組織を問う～ 第4分科会：関西の強みを活かしたベンチャー・エコシステムの形成 第5分科会：スポーツ振興、時は今 第6分科会：明るく超高齢・人口減少社会のつくりかた～Under40とOver40による対話型分科会～ <基調講演> 演題：幸せな職場の経営学 講師：慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科教授、博士(工学) 前野 隆司 氏 <特別講演> 演題：文化の風 講師：文化庁長官 宮田 亮平 氏
02/28	京都経済界との懇談会	テーマ：京都・関西の未来と新時代の連携・協働について
03/02	神戸商工会議所との懇談会	テーマ：①万博に向けた動きについて ②観光振興について ③都心三宮再整備の動きについて ④スポーツ産業振興、観光振興について

■総会・理事会・評議員会

開催日	会合名	内容
2019/04/08	評議員会	演題：日本語の魅力再発見 ～オノマトペ(擬音語・擬態語)のおもしろ世界～ 講師：明治大学 文学部教授 小野 正弘 氏
04/22	2019年度第1回理事会	<審議> 第1号議案：会員入会の件 第2号議案：2018年度事業報告の件 第3号議案：2018年度決算の件 第4号議案：第57回定時総会の開催及び提出議案の件 第5号議案：第57回定時総会における議決権行使の方法の件 <報告> 特定資産運用管理状況について
04/22	評議員会	演題：映画のはじまり、みな関西 講師：エッセイスト 武部 好伸 氏
05/13	評議員会	演題：時代の要請に応えるコンプライアンス 講師：樋口コンプライアンス法律事務所 弁護士 樋口 眞人 氏
05/27	第57回定時総会	<審議> 第1号議案：理事選任の件 第2号議案：監事選任の件 <報告> ①2018年度事業報告 ②2019年度事業計画 ③2018年度決算 ④2019年度収支予算 <記念講演> 演題：獲得免疫の驚くべき幸運 講師：京都大学 高等研究院 副院長・特別教授 本庶 佑 氏
05/27	2019年度第2回理事会	<審議> 第1号議案：会長（代表理事）選定の件 第2号議案：副会長選定の件 第3号議案：副会長の順位の件 第4号議案：専務理事（代表理事）選定の件 第5号議案：業務を執行する理事の選定並びに 常務理事委嘱の件 第6号議案：相談役、特別顧問及び顧問委嘱の件 第7号議案：事務局長委嘱の件 第8号議案：会員入会の件 <報告> 評議員会議長委嘱の件
06/10	評議員会	演題：光るタンパク質の可能性 講師：大阪大学 栄誉教授 永井 健治 氏
07/08	評議員会	演題：チャップリンと現代 そして「葬式の名人」 講師：脚本家 大野 裕之 氏
07/22	2019年度第3回理事会	<審議> 第1号議案 会員入会の件 <報告> 代表理事と業務執行理事の職務執行の状況について ・2019年度第1四半期の事業活動について ・会員異動について
07/22	評議員会	演題：米中対立の深化と日本外交の課題 講師：京都大学大学院法学研究科 教授 中西 寛 氏
08/05	評議員会	演題：ダイバーシティ推進 ～グローバル人材育成～ 講師：立命館アジア太平洋大学 学長 出口 治明 氏
09/09	評議員会	演題：第二次安倍政権の権力基盤と今後の展望 講師：政策研究大学院大学 教授 竹中 治堅 氏
09/24	評議員会	演題：歴史に学ぶ～戦国武将の先読みと決断～ 講師：歴史学者、静岡大学 名誉教授 小和田 哲男 氏
10/07	評議員会	演題：知られざる大坂本願寺 ～“大坂”の存在を知らしめた中世の寺院と町～ 講師：大阪歴史博物館 副館長兼学芸課長 大澤 研一 氏
10/28	評議員会	演題：地震列島を生き抜くために 講師：作家 高嶋 哲夫 氏
11/11	評議員会	演題：フィンランドから欧州を眺める 講師：政府代表／特命全権大使（関西担当） 山本 栄太 氏

2019/11/25	2019年度第4回理事会	<審議> 第1号議案：会員入会の件 <報告> ①上期決算について ②特定資産運用管理状況について ③代表理事と業務執行理事の職務執行の状況について ・2019年度第2四半期の事業活動について ・会員異動について
11/25	評議員会	演題：成熟経済社会における幸福と「動機づけ」と開示制度の在り方 講師：早稲田大学 商学学術院 Oxford Institutional Mechanism Design 教授 スズキトモ 氏
12/09	評議員会	演題：折れない心 講師：柔道家 野村 忠宏 氏
2020/01/20	評議員会	演題：新時代を開く和歌山の挑戦と関西 講師：和歌山県知事 仁坂 吉伸 氏
02/17	評議員会	演題：「いのち輝く未来社会」に貢献する脳活動の手軽な可視化技術 講師：大阪大学産業科学研究所 教授 関谷 毅 氏
03/30	2019年度第5回理事会	<審議> 第1号議案：会員入会の件 第2号議案：2020年度事業計画の件 第3号議案：2020年度予算の件 <報告> ①会員異動について

■会員異動

		2019年4月1日	入会	退会	2020年3月31日
甲種会員	法人会員	574	13*	5	582
	団体会員	138	3	2	139
	個人会員	42	0	2	40
	特別会員	61	22	15	68
	合計	815	38	24	829
乙種会員		523	5	16*	512

(※)甲種会員へ移行の2会員含む。

■意見書

- 2019/04/23 多様な人材の柔軟な働き方を実現する雇用のあり方
- 09/26 中長期的な企業価値向上に向けたコーポレートガバナンス体制の構築に関する意見
- 10/09 税制改革に向けた意見～健全で持続的な成長の実現に向けて～
- 10/28 関西創生のための高速道路ネットワークの早期整備に関する要望
- 11/05 「国土強靱化税制」の整備・創設の新段階の提言
- 11/18 高齢者の雇用に関する意見

■会長コメント

- 2019/04/01 新元号に関するコメント
- 04/07 大阪府知事および大阪市長選挙結果に関するコメント
- 05/01 令和元年を迎えて
- 05/27 第57回定時総会 松本会長挨拶
- 06/11 「パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略」の閣議決定に関するコメント
- 06/19 「改正独占禁止法」の成立に関するコメント
- 06/21 「骨太の方針」・「成長戦略実行計画」の閣議決定に関するコメント
- 07/06 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録に関するコメント
- 07/21 参議院議員選挙の結果に関するコメント
- 09/11 第4次安倍第2次改造内閣発足に関するコメント
- 10/09 旭化成・吉野彰名誉フェロー ノーベル化学賞受賞に関するコメント
- 12/05 「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」の閣議決定について
- 12/12 令和2年度与党税制改正大綱に関するコメント
- 12/20 2025年日本国際博覧会の登録申請に関する閣議決定について
- 12/20 2020年度政府予算案に関するコメント
- 2020/01/01 年頭所感

■報告書

- 2019/04/19 夢洲まちづくり基本計画への提案
- 11/28 企業の防災対策等に関する西経協アンケート調査結果(概要)
- 2020/03/02 女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2019」報告書

■附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項は無いため、内容の記載を省略している。

詳細につきましてはホームページをご覧ください。

<https://www.kankeiren.or.jp/>

